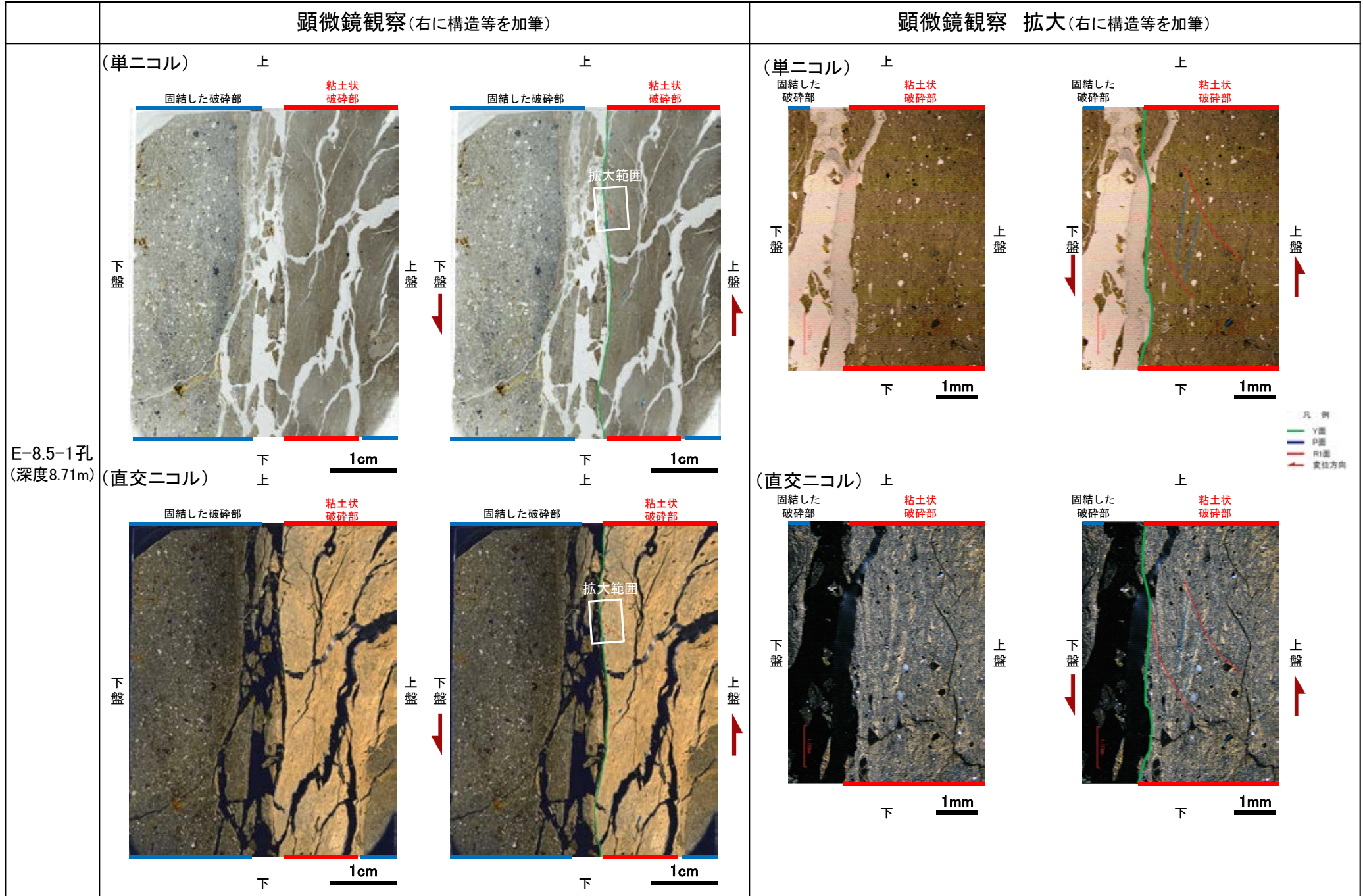


■ 条線観察結果を踏まえ、140° Rのレイクでボーリングコアを切断して作成した薄片を観察した。



・粘土状破砕部中の変形構造から、見かけ上盤側上がりの変位が推定され、逆断層センスが認定できる。

■ 条線観察結果を踏まえ、0° Rのレイクでボーリングコアを切断して作成した薄片を観察した。

	顕微鏡観察 (右に構造等を加筆)		顕微鏡観察 拡大 (右に構造等を加筆)			
E-8.5-2孔 (深度8.55m)	(単ニコル)	<p>南</p> <p>固結した破砕部 粘土状破砕部 固結した破砕部</p> <p>上盤 下盤</p> <p>北 1cm</p>	<p>南</p> <p>固結した破砕部 粘土状破砕部 固結した破砕部</p> <p>上盤 下盤</p> <p>北 1cm</p>	(単ニコル)	<p>南</p> <p>固結した破砕部 粘土状破砕部 固結した破砕部</p> <p>上盤 下盤</p> <p>北 1mm</p>	<p>南</p> <p>固結した破砕部 粘土状破砕部 固結した破砕部</p> <p>上盤 下盤</p> <p>北 1mm</p>
	(直交ニコル)	<p>南</p> <p>固結した破砕部 粘土状破砕部 固結した破砕部</p> <p>上盤 下盤</p> <p>北 1cm</p>	<p>南</p> <p>固結した破砕部 粘土状破砕部 固結した破砕部</p> <p>上盤 下盤</p> <p>北 1cm</p>	(直交ニコル)	<p>南</p> <p>固結した破砕部 粘土状破砕部 固結した破砕部</p> <p>上盤 下盤</p> <p>北 1mm</p>	<p>南</p> <p>固結した破砕部 粘土状破砕部 固結した破砕部</p> <p>上盤 下盤</p> <p>北 1mm</p>
					<p>凡例</p> <p>— Y面</p> <p>--- R1面 (不明線)</p> <p>--- 変位方向</p>	

・粘土状破砕部中の変形構造から、見かけ上盤側上がりの変位が推定され、逆断層センスが認定できる。



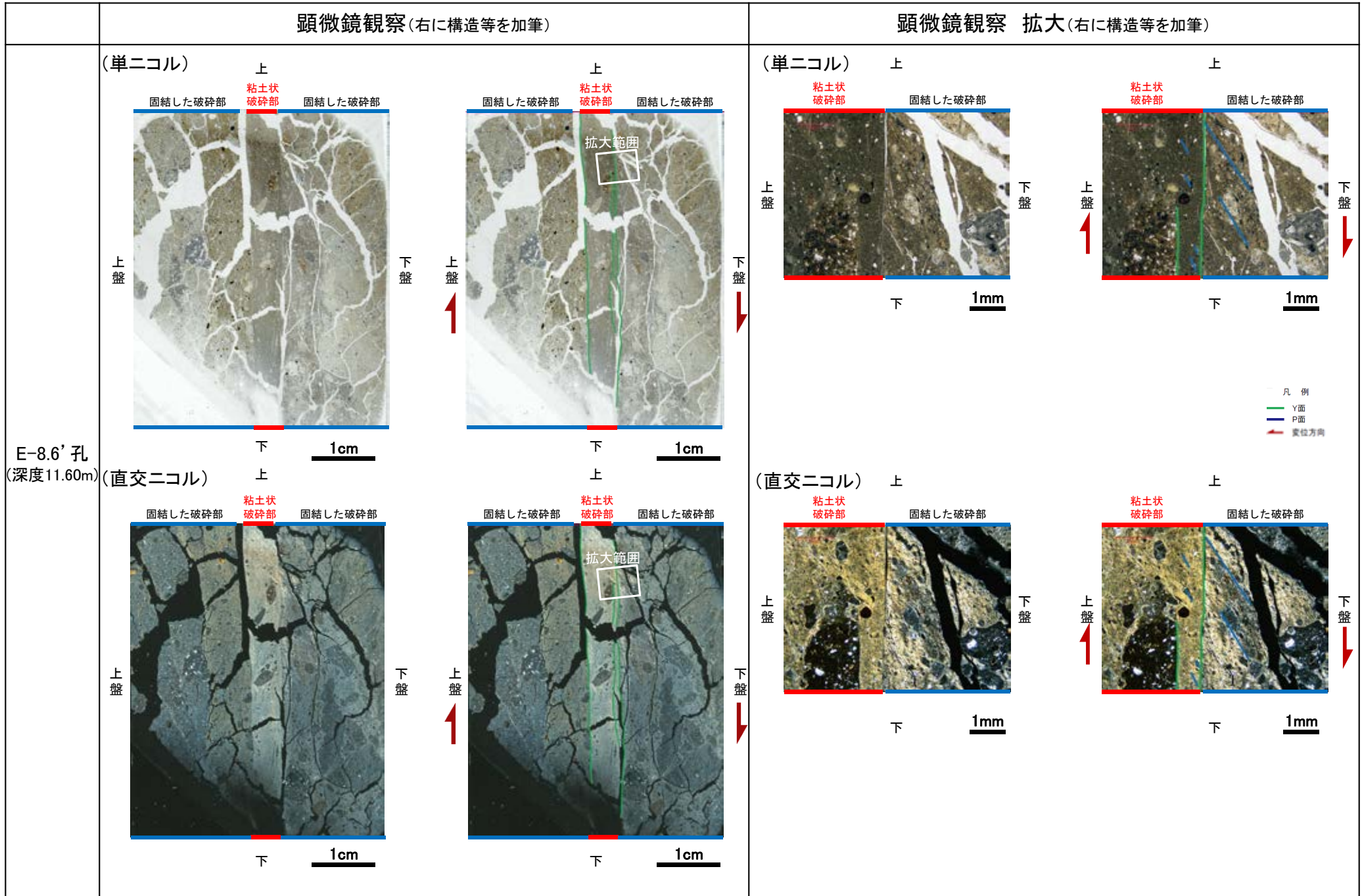
■ 条線観察結果を踏まえ、145° Rのレイクでボーリングコアを切断して作成した薄片を観察した。

	顕微鏡観察 (右に構造等を加筆)	顕微鏡観察 拡大 (右に構造等を加筆)
E-8.6-1孔 (深度8.00m)	<p>(単ニコル) 上</p> <p>下盤 上盤</p> <p>1cm</p>	<p>(単ニコル) 上</p> <p>下盤 上盤</p> <p>1mm</p>
	<p>(直交ニコル) 上</p> <p>下盤 上盤</p> <p>1cm</p>	<p>(直交ニコル) 上</p> <p>下盤 上盤</p> <p>1mm</p>

凡例

・粘土状破砕部中の変形構造から、見かけ上盤側上がりの変位が推定され、逆断層センスが認定できる。

■ 条線観察結果を踏まえ、100° Rのレイクでボーリングコアを切断して作成した薄片を観察した。



・粘土状破砕部中の変形構造から、見かけ上盤側上がりの変位が推定され、逆断層センスが認定できる。



---

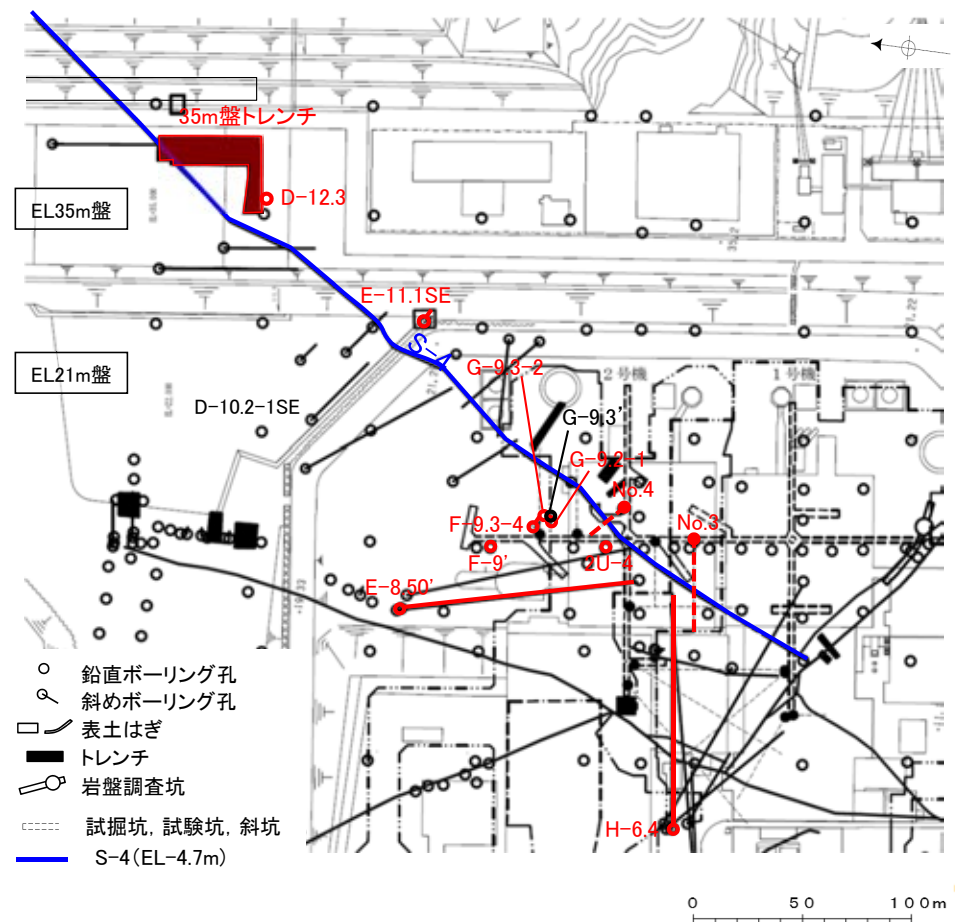
#### (4) S-4の運動方向調査結果

# S-4の条線観察結果

試料名		走向/傾斜 (走向は真北)	条線のレイク※1, 2	変位センス
ボーリングF-9' 孔 [深度107.63m]	下盤側	N31° E/62° NW	160° R	左横ずれ逆断層
ボーリング2U-4孔 [深度39.45m]	下盤側	N58° E/72° NW	120° R	左横ずれ逆断層
ボーリングG-9.2-1孔 [深度63.18m]	下盤側	N42° E/52° NW	140° R	(不明)
ボーリングF-9.3-4孔 [深度66.55m]	下盤側	N44° E/63° NW	150° R	(不明)
ボーリングNo.3孔(水平) [深度25.35m]	下盤側	N39° E/38° NW	150° R	(不明)
ボーリングNo.4孔(水平) [深度10.85m]	下盤側	N43° E/69° NW	135° R	(不明)
ボーリングG-9.3-2孔 [深度66.52m]	下盤側	N40° E/52° NW	150° R 40° R	(不明)
ボーリングE-8.50' 孔 [深度113.10m]	下盤側	N38° E/54° NW	131° R	(不明)
ボーリングH-6.4孔 [深度94.65m]	上盤側	N39° E/56° NW	88° R	(不明)
35m盤トレンチ(A)底盤	下盤側	N52° E/62° NW	135° R 110° R	(不明)
ボーリング D-12.3 [深度6.00m]	上盤側	N61° E/36° NW	115° R	(不明)
ボーリング E-11.1SE [深度2.35m]	下盤側	N38° E/59° NW	96° R 156° R	(不明)

※1 上盤側で確認したレイクは下盤側に換算して示す。

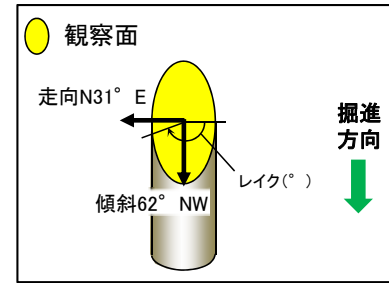
※2 新旧対比ができる条線は最新のレイクのみ示す。



赤字: 条線観察箇所

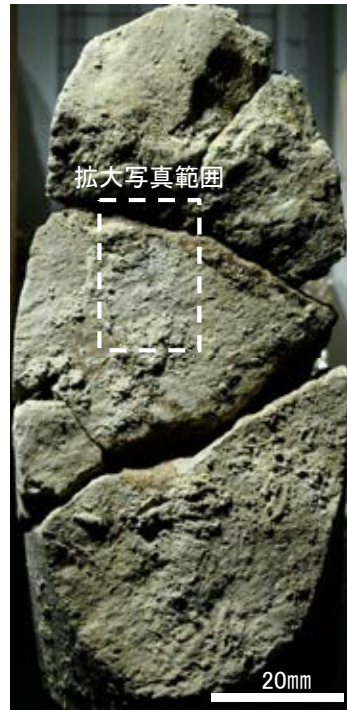
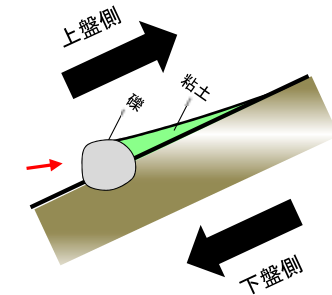
位置図



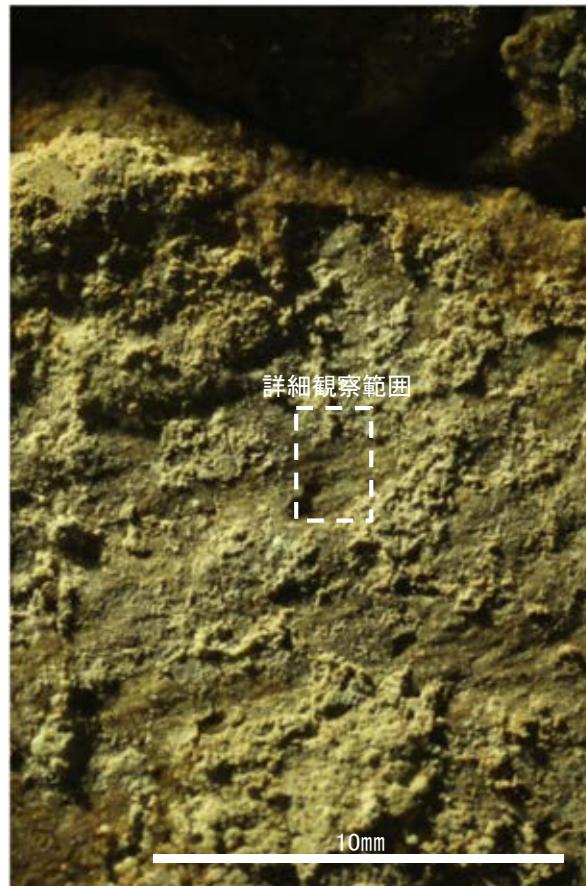


概念図  
※走向は真北で示す。

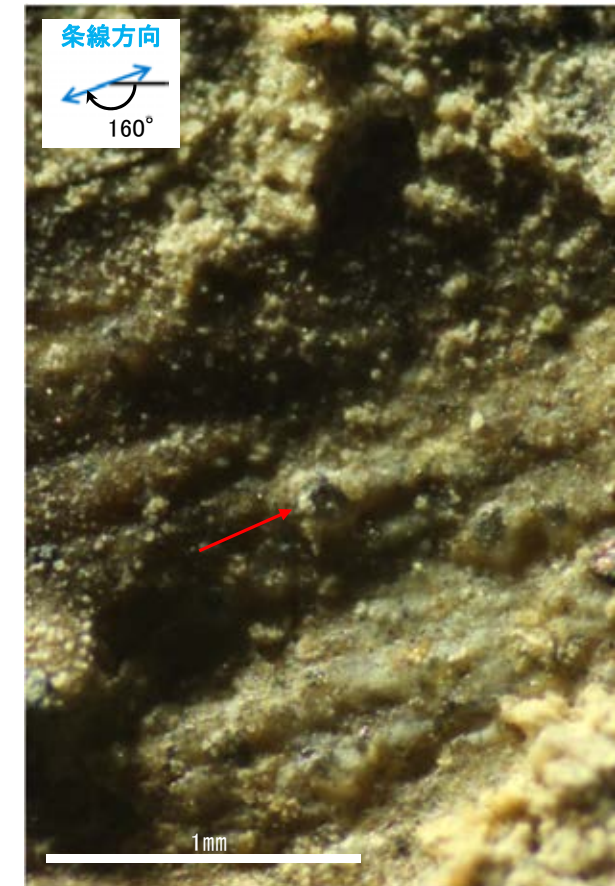
条線方向及び礫周りの粘土の非対称構造から、逆断層センスを示す。



観察面写真



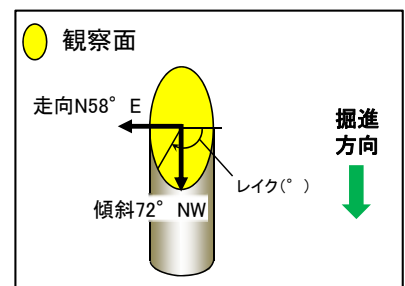
観察面拡大写真



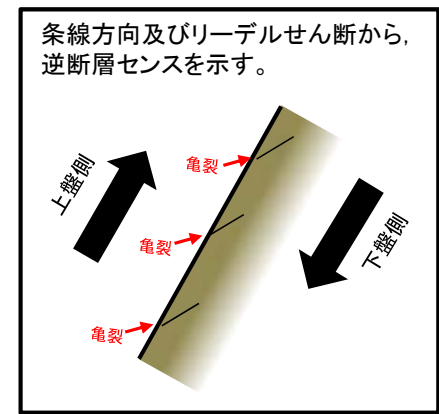
詳細観察写真

・条線のレイクは160° R, 変位センスは左横ずれ逆断層センス





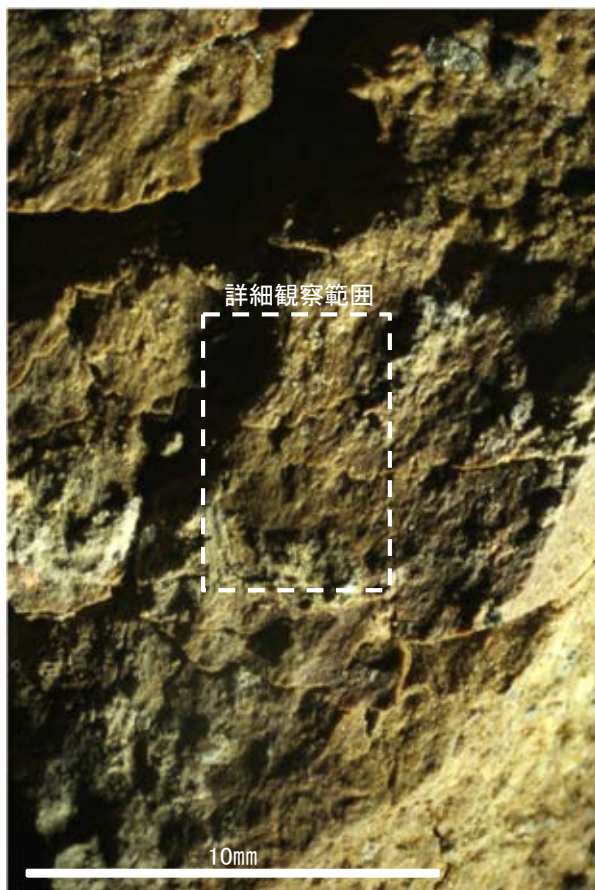
概念図  
※走向は真北で示す。



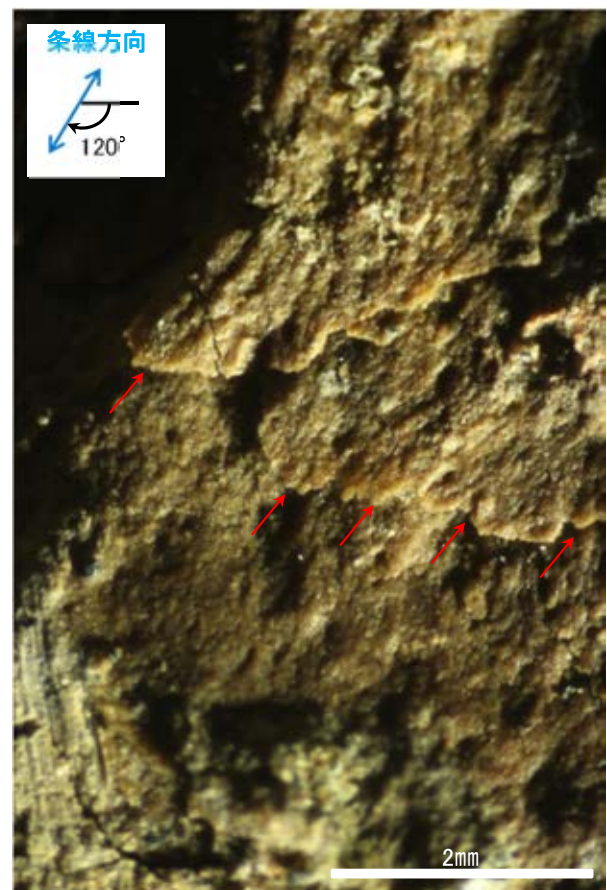
条線方向及びリーデルせん断から、逆断層センスを示す。



観察面写真



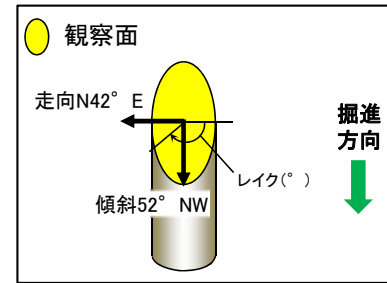
観察面拡大写真



詳細観察写真

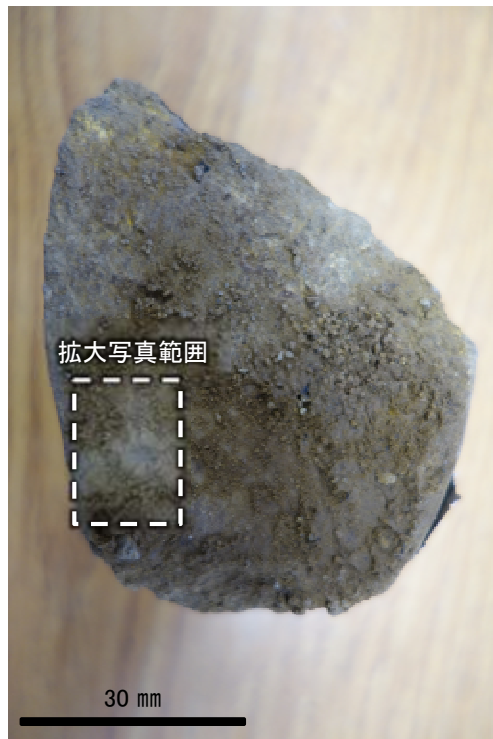
・条線のレイクは120° R, 変位センスは左横ずれ逆断層センス



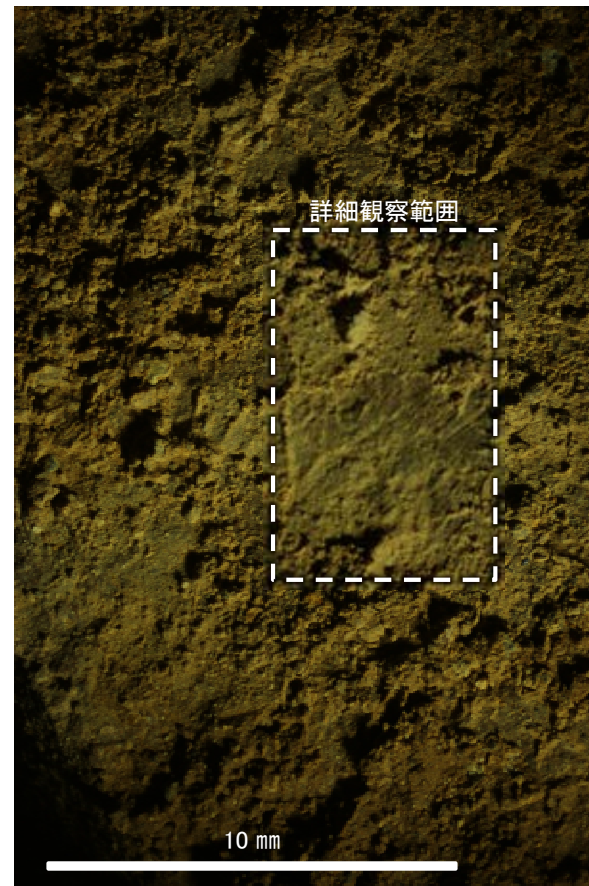


概念図

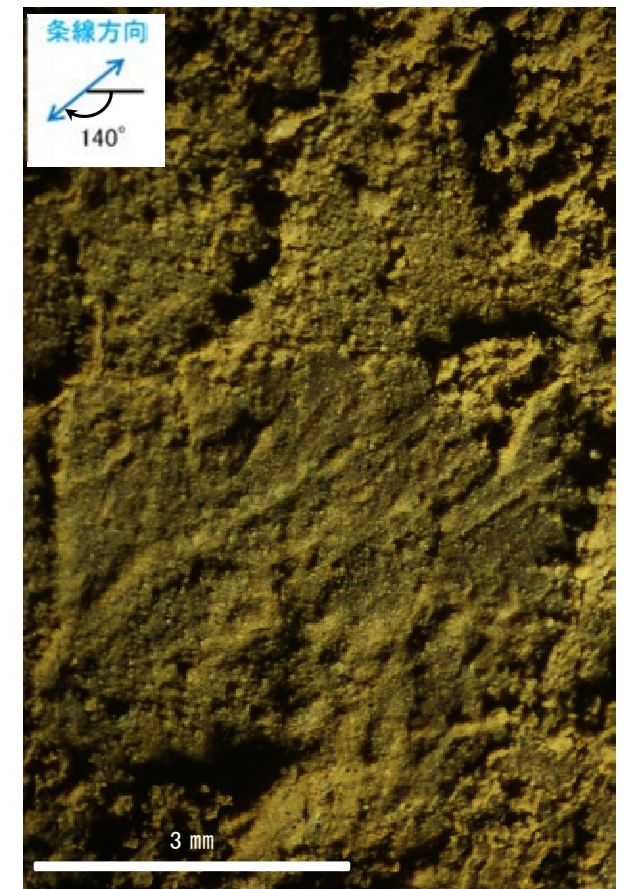
※走向は真北で示す。



観察面写真

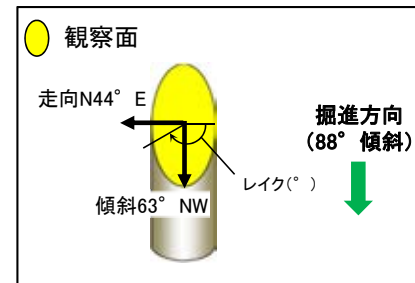


観察面拡大写真



詳細観察写真

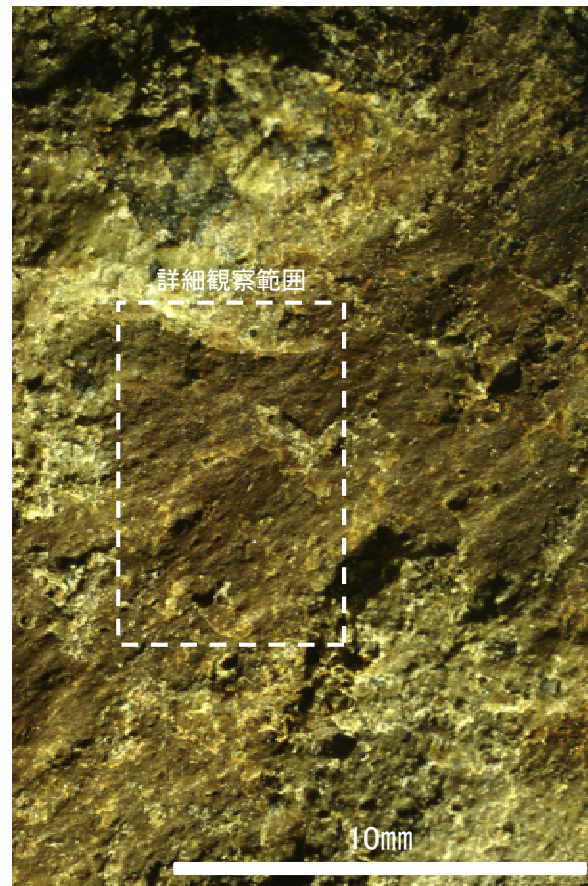
・条線のレイクは140° R, 変位センスは不明



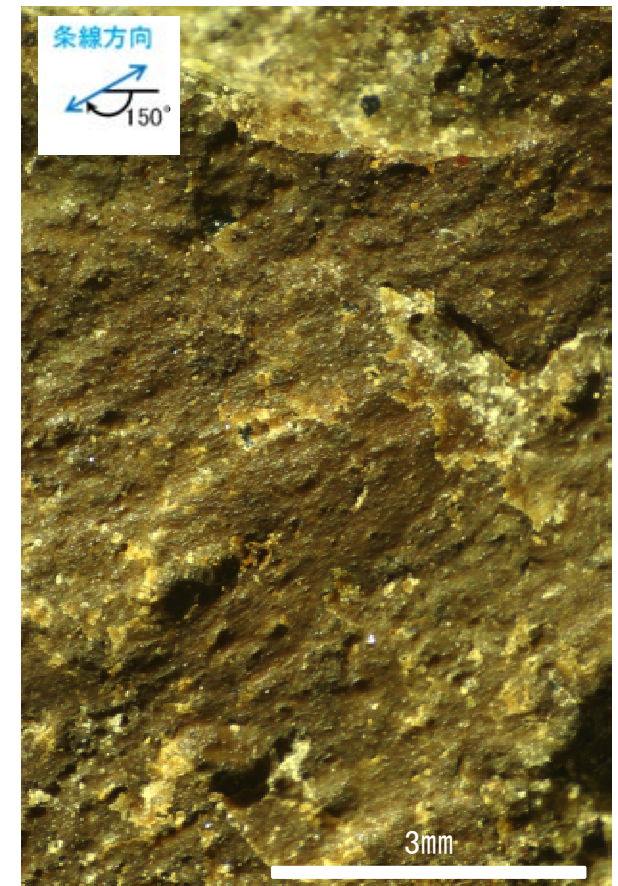
概念図  
※走向は真北で示す。



観察面写真



観察面拡大写真



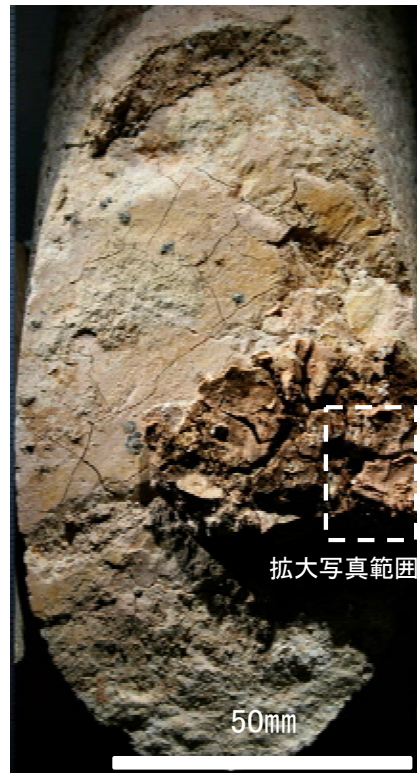
詳細観察写真

・条線のレイクは150° R, 変位センスは不明





概念図  
※走向は真北で示す。



観察面写真

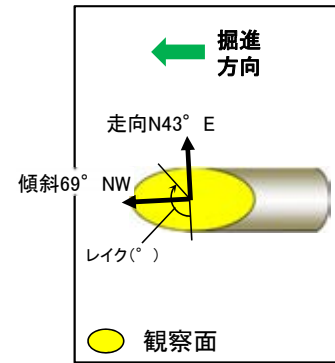


観察面拡大写真

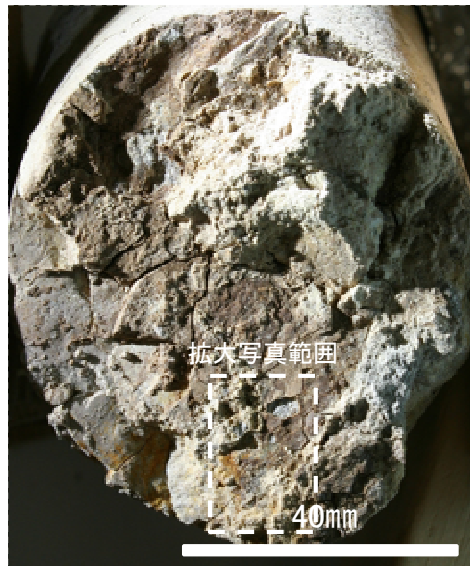


詳細観察写真

・条線のレイクは150° R, 変位センスは不明



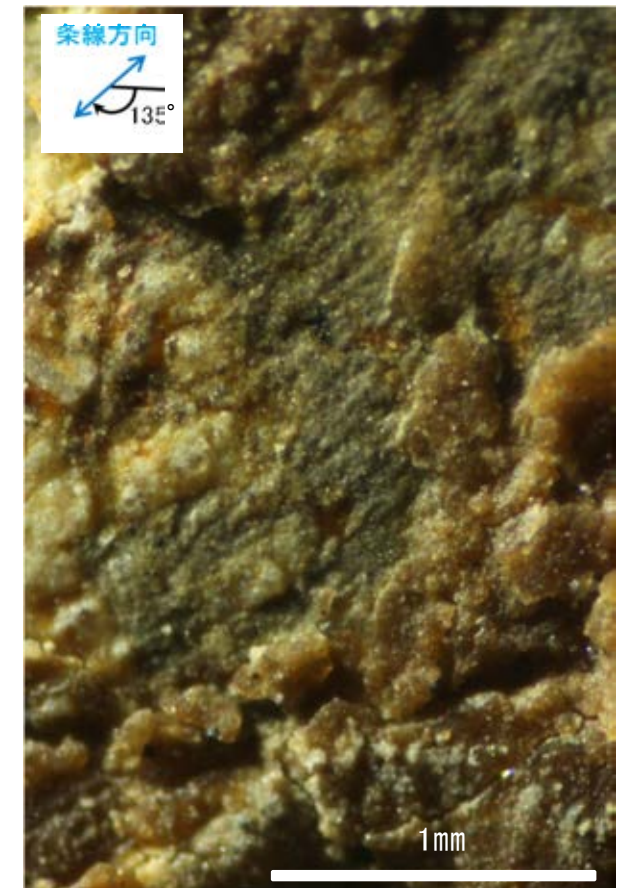
概念図  
※走向は真北で示す。



観察面写真



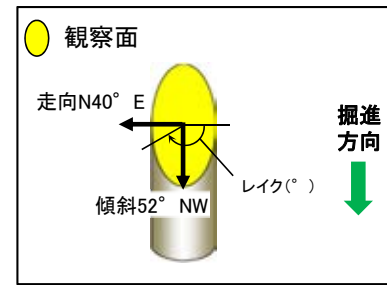
観察面拡大写真



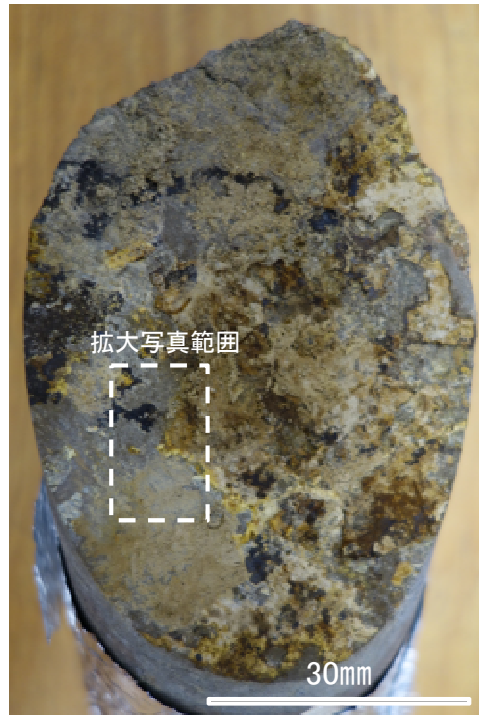
詳細観察写真

・条線のレイクは135° R, 変位センスは不明

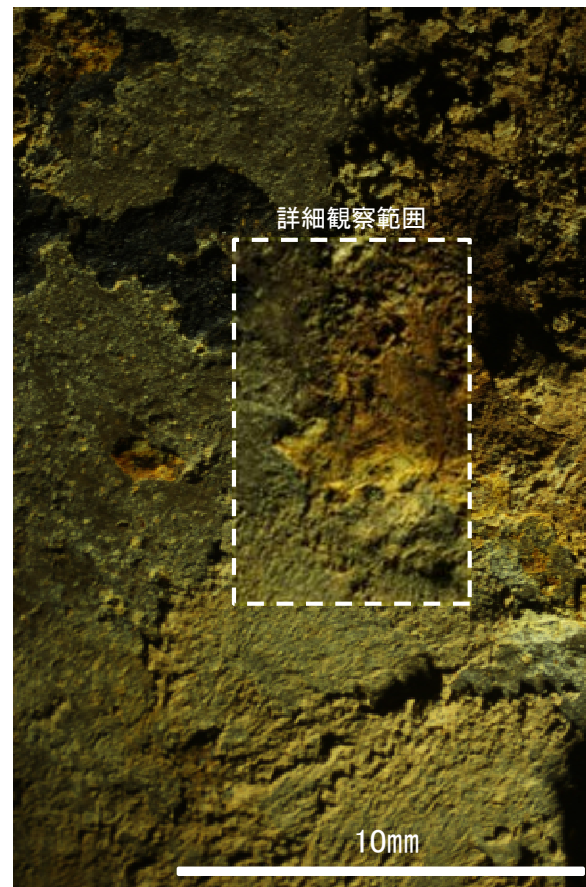




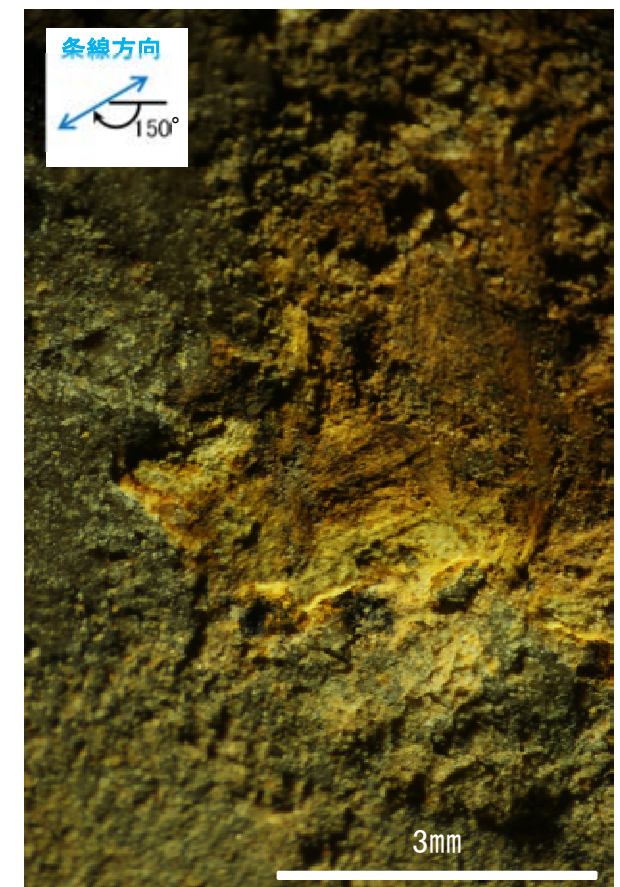
概念図  
※走向は真北で示す。



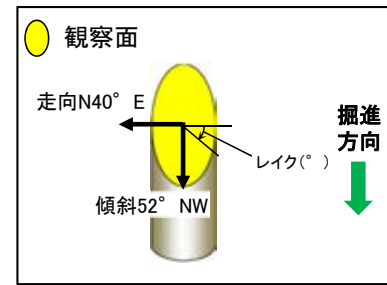
観察面写真



観察面拡大写真

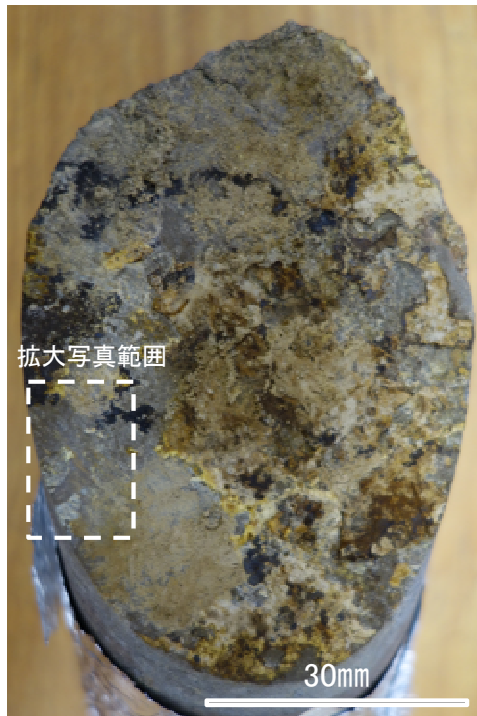


詳細観察写真

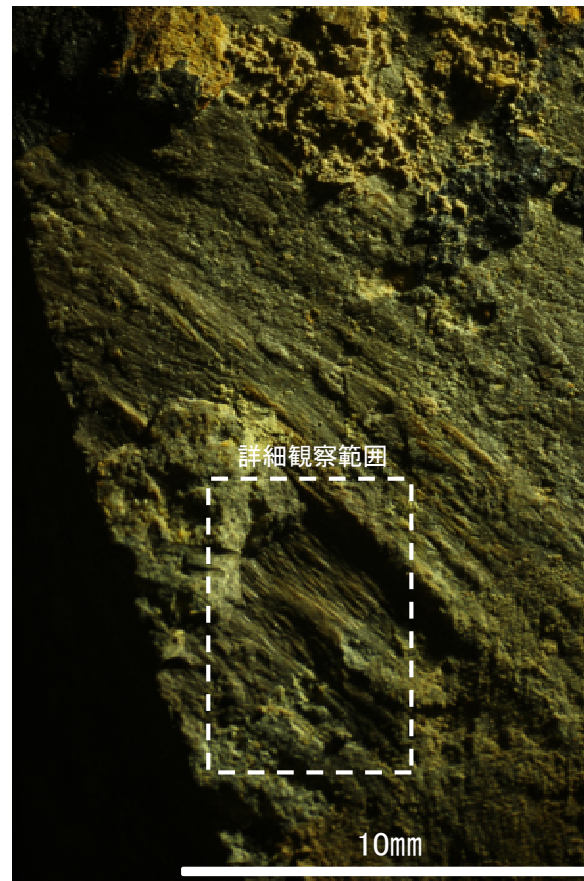


概念図

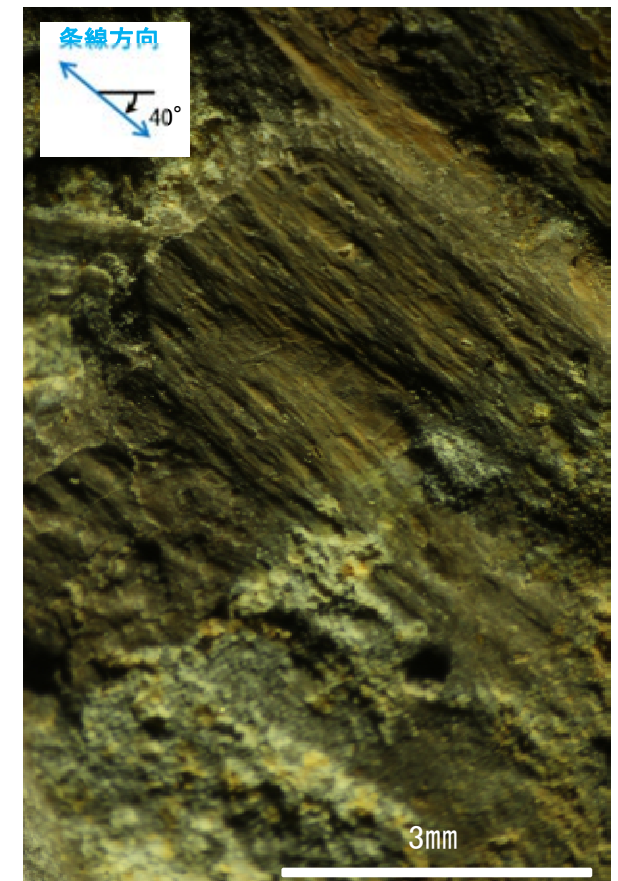
※走向は真北で示す。



観察面写真



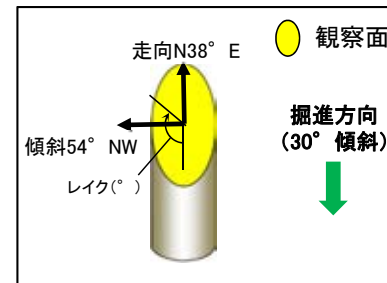
観察面拡大写真



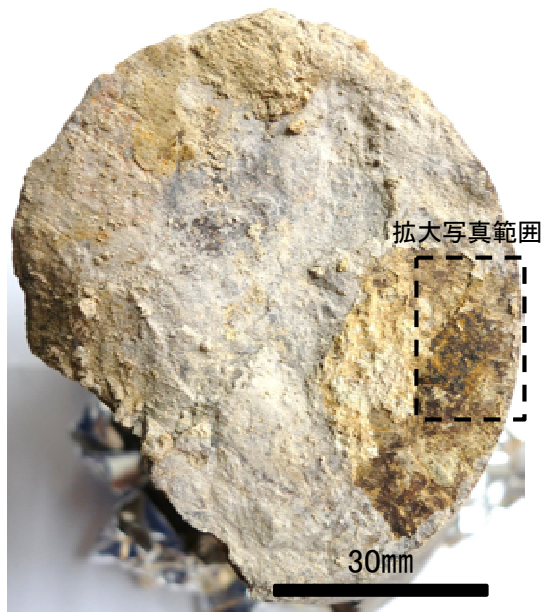
詳細観察写真

・条線のレイクは40° R, 変位センスは不明

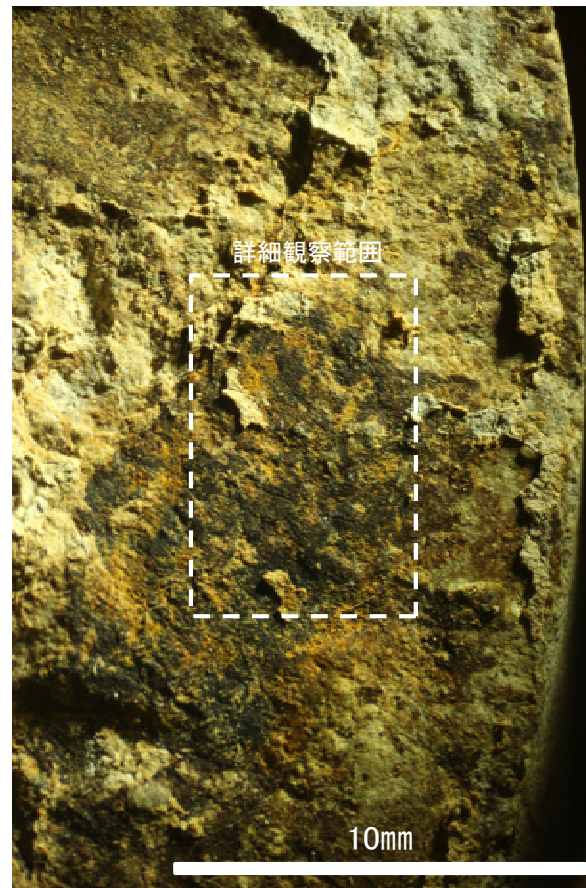




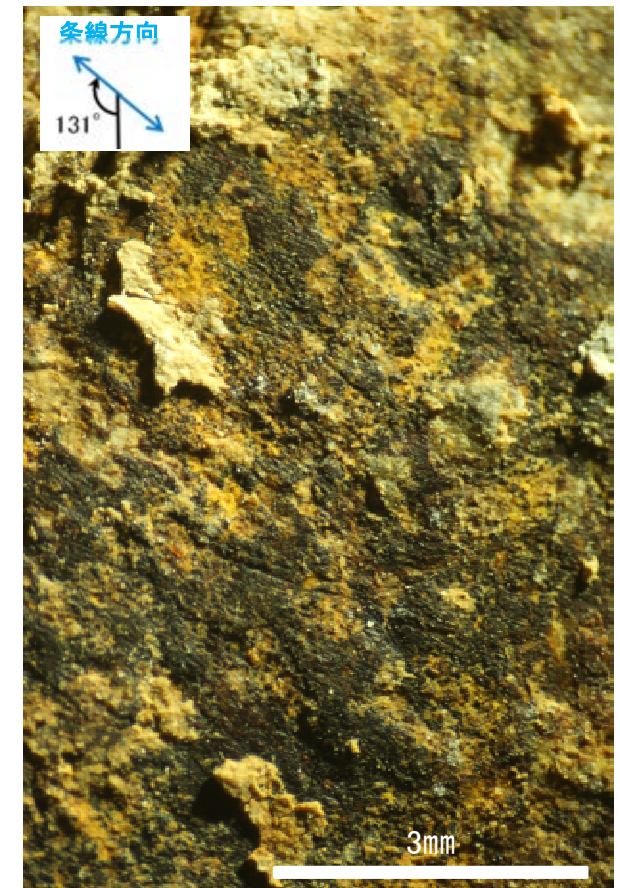
概念図  
※走向は真北で示す。



観察面写真

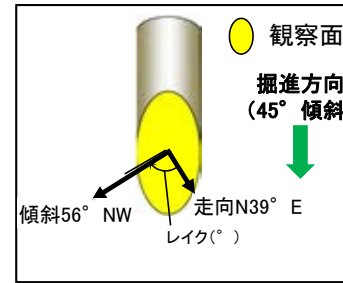


観察面拡大写真

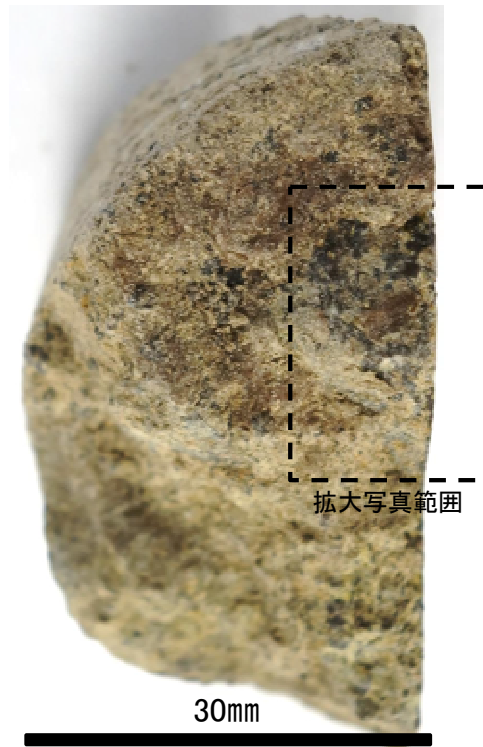


詳細観察写真

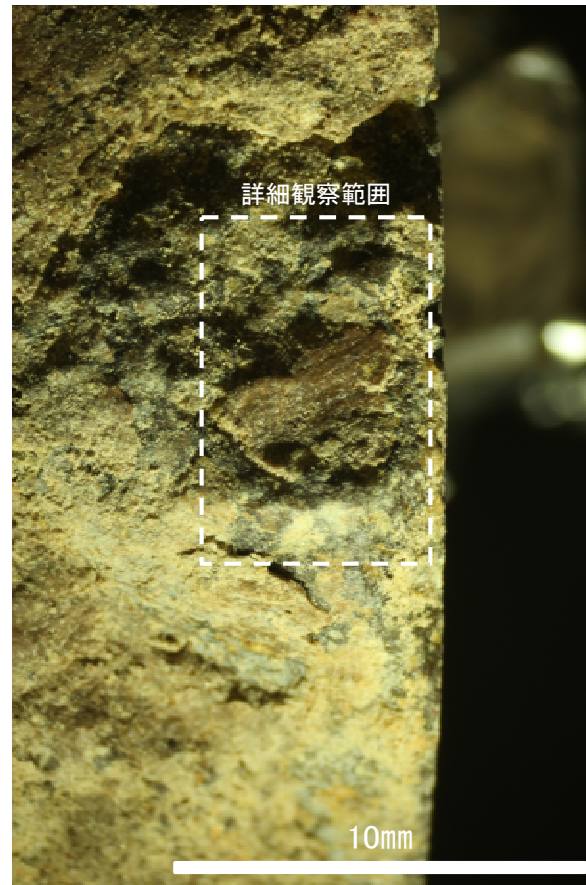
・条線のレイクは131° R, 変位センスは不明



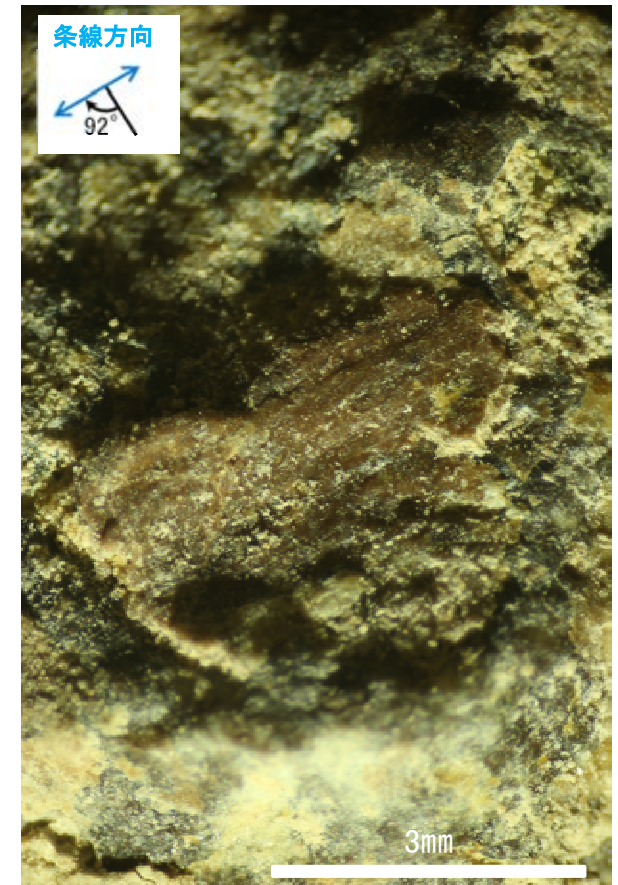
概念図  
※走向は真北で示す。



観察面写真



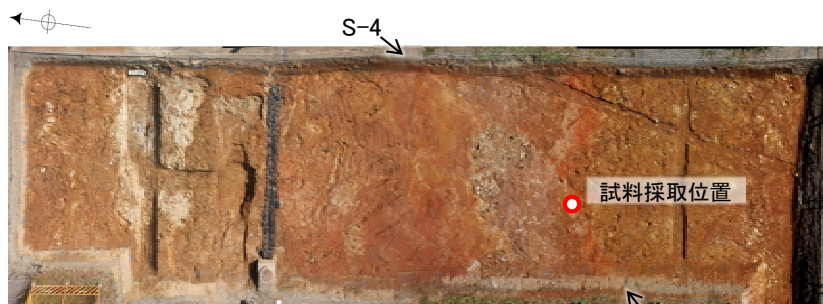
観察面拡大写真



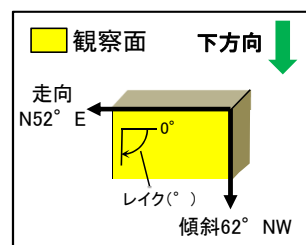
詳細観察写真

・条線のレイクは88° R(下盤側換算), 変位センスは不明

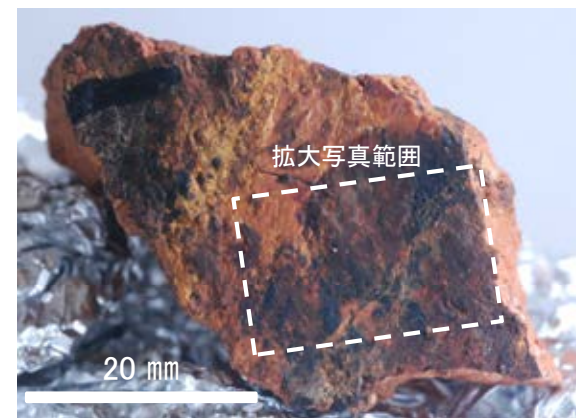




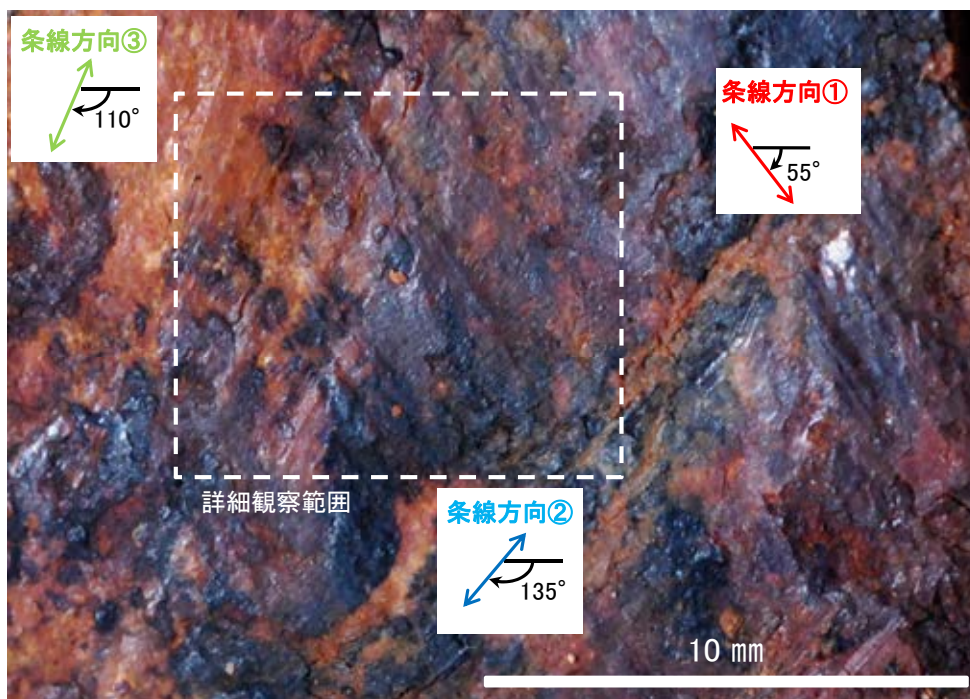
35m盤トレンチ(A) 底盤写真 S-4



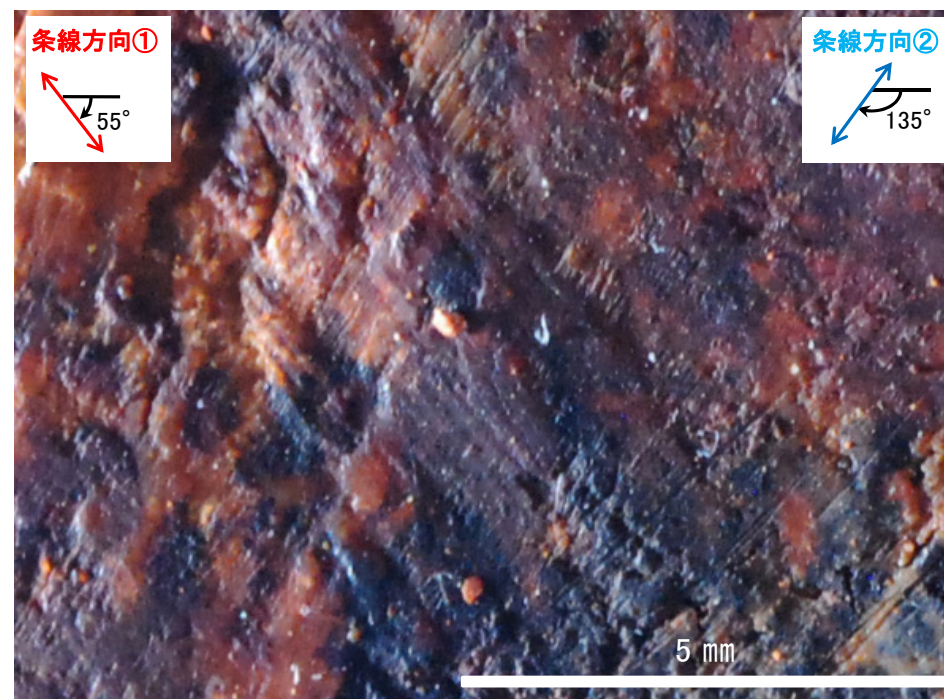
概念図  
※走向は真北で示す。



観察面写真

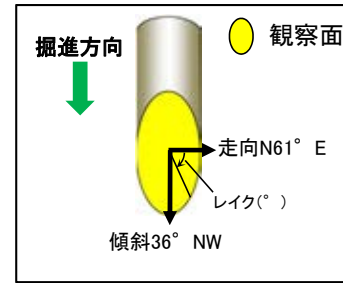


観察面拡大写真

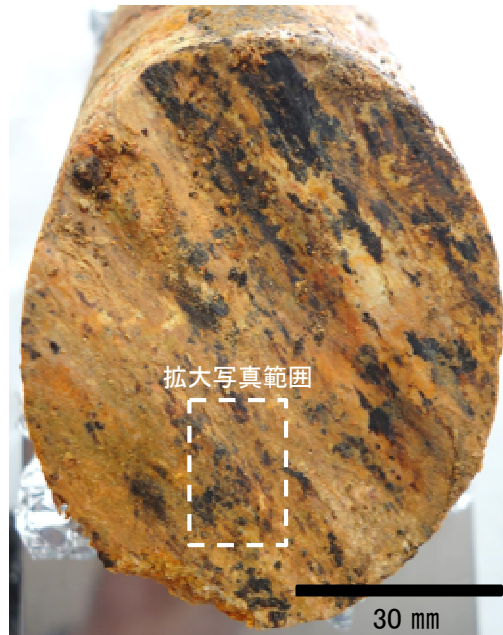


詳細観察写真

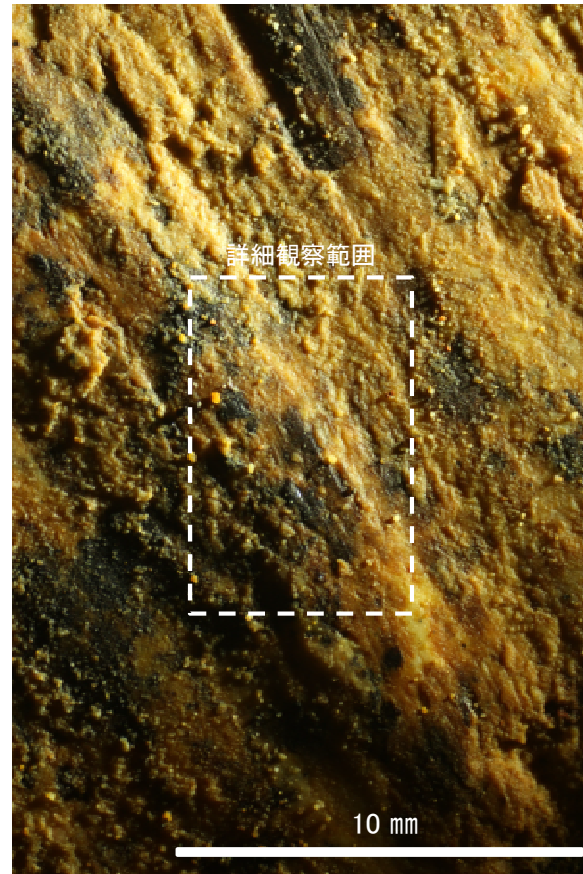
- ・条線方向: 3方向の条線が認められ, 条線①のレイクは55° R, 条線②のレイクは135° R, 条線③のレイクは110° R
- ・条線の新旧関係: 条線①を条線②が上書きしている
- ・変位センス: 条線②及び条線③の変位センスは不明



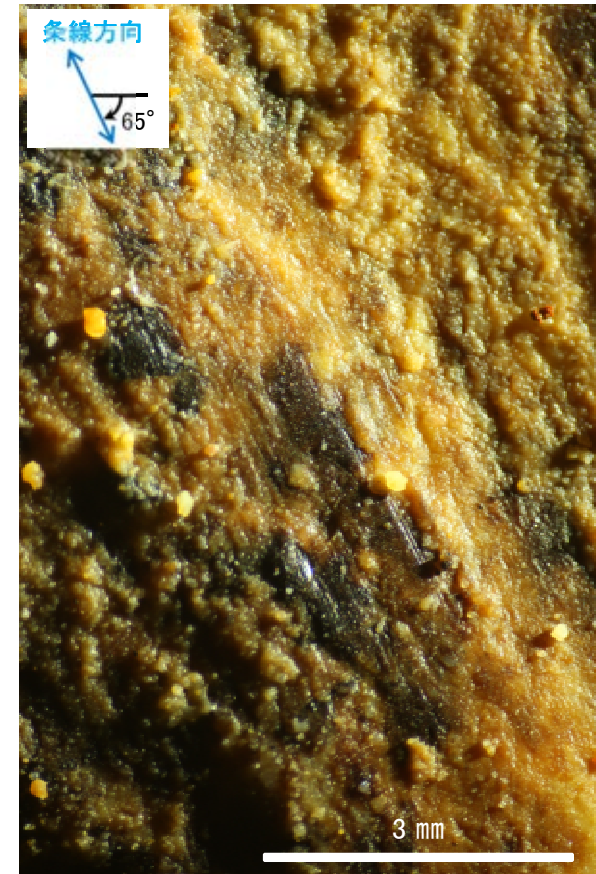
概念図  
※走向は真北で示す。



観察面写真



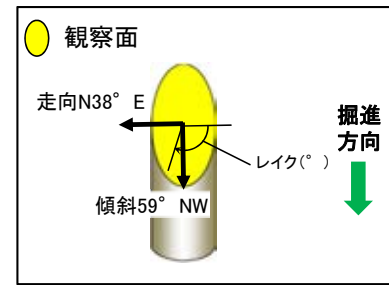
観察面拡大写真



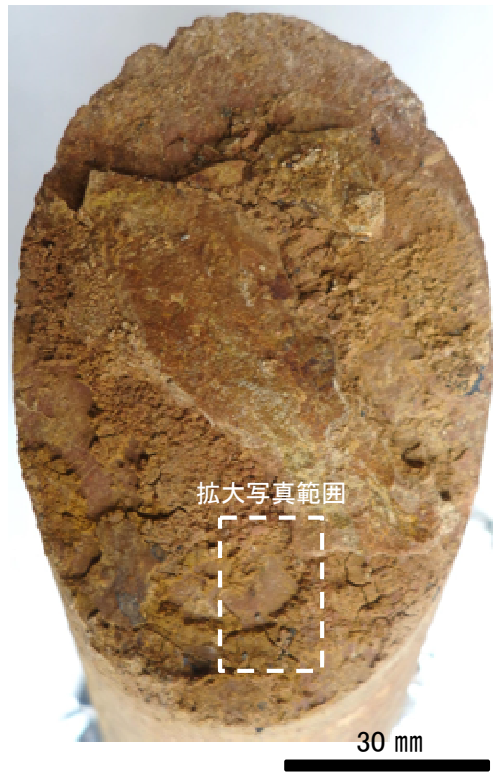
詳細観察写真

・条線のレイクは115° R(下盤側換算), 変位センスは不明

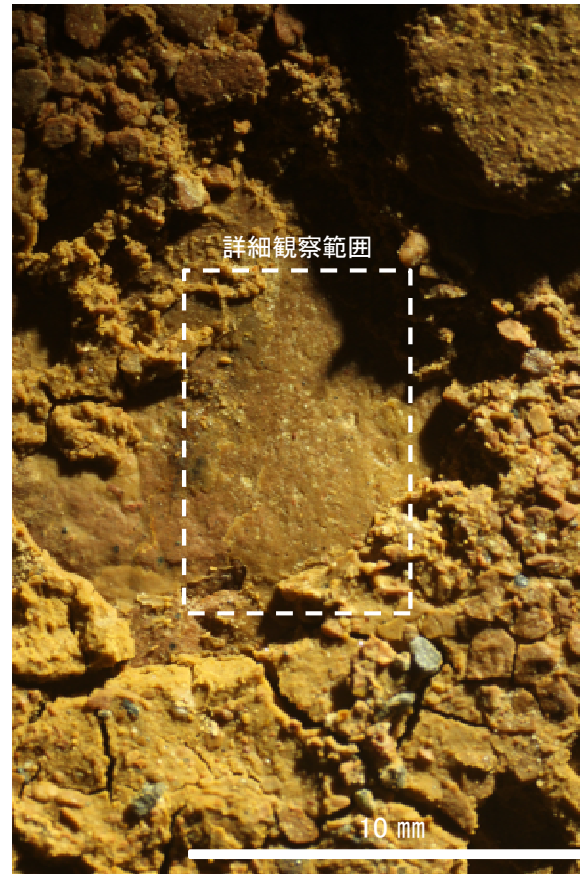




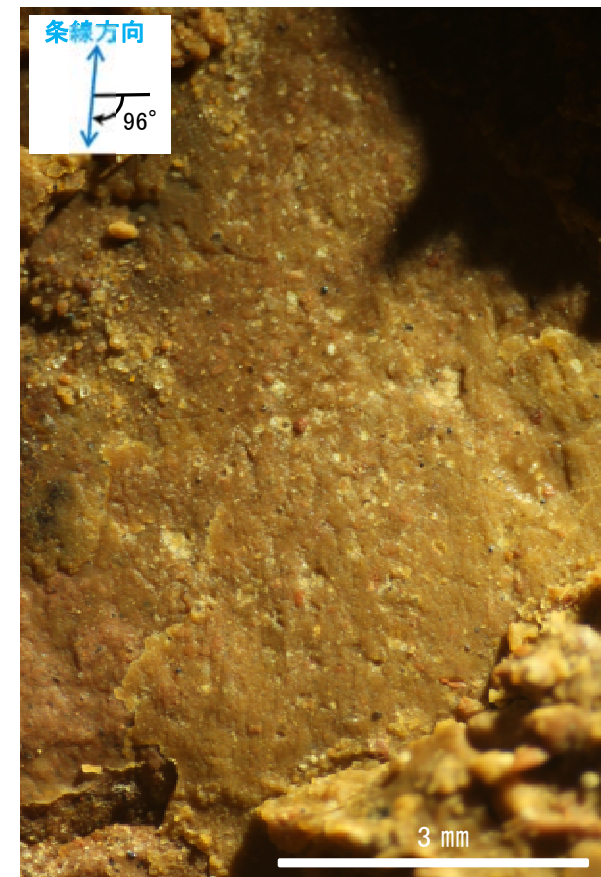
概念図  
※走向は真北で示す。



観察面写真

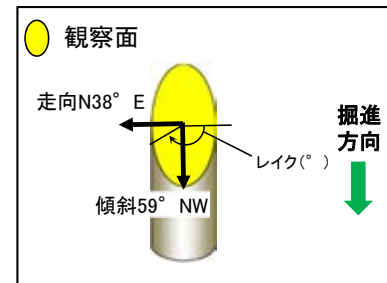


観察面拡大写真

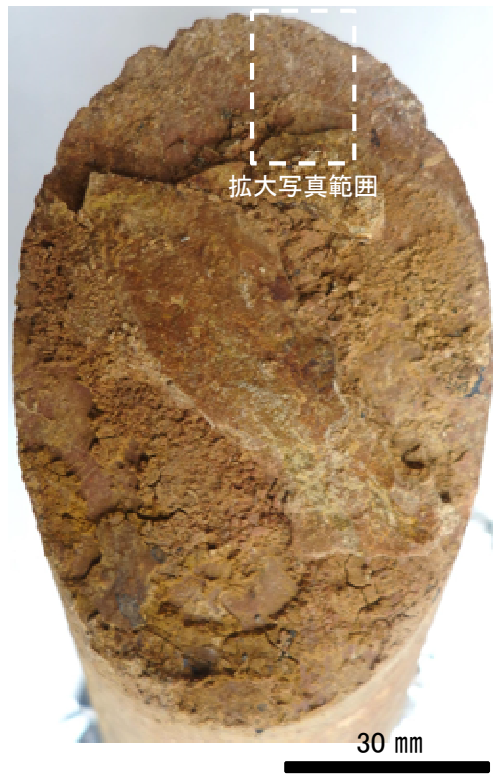


詳細観察写真

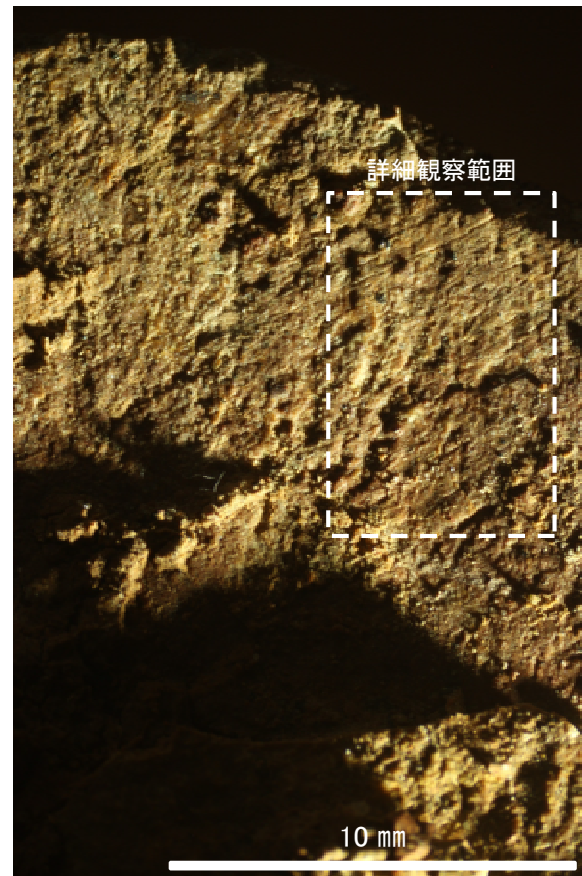
・条線のレイクは96° R, 変位センスは不明



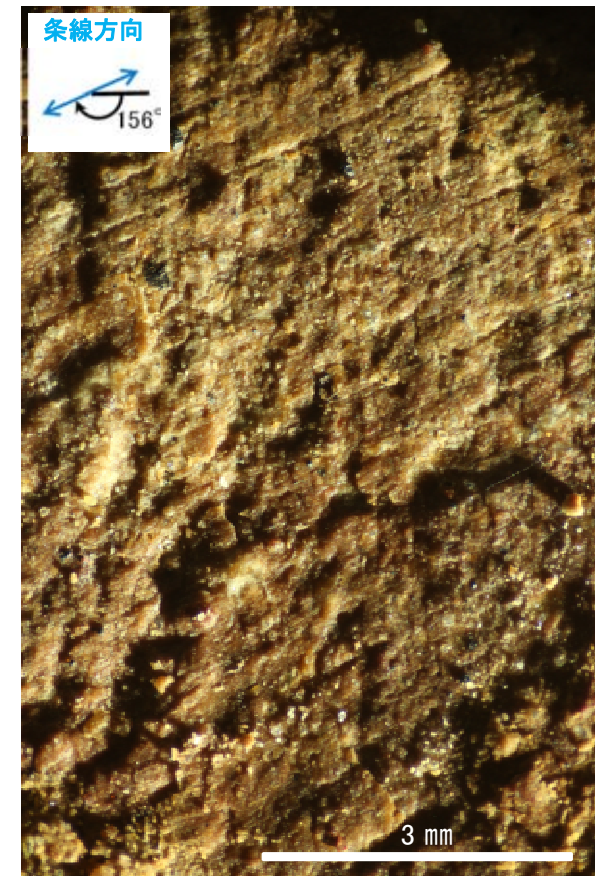
概念図  
※走向は真北で示す。



観察面写真



観察面拡大写真

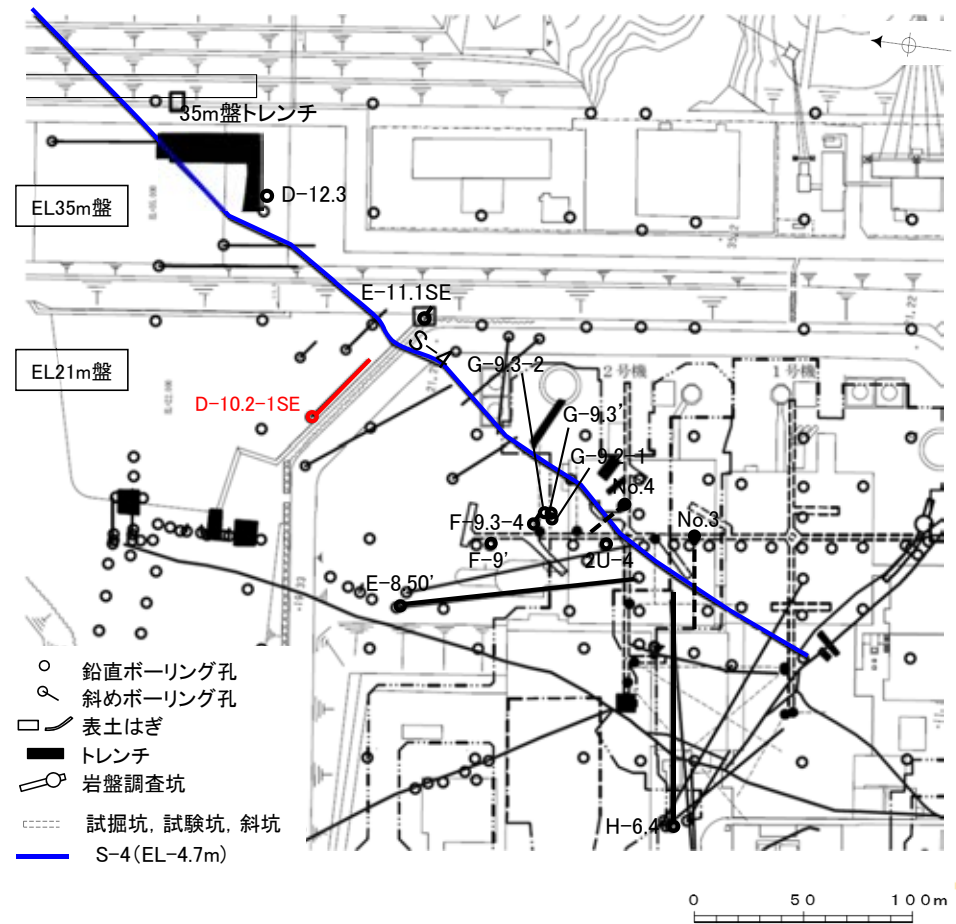


詳細観察写真

・条線のレイクは156° R, 変位センスは不明



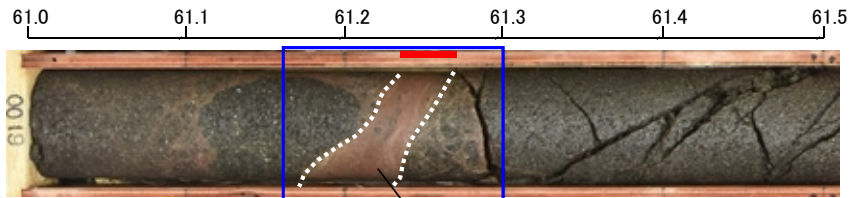
コア観察結果(固結した破砕部)	
ボーリング孔名	変位センス
D-10.2-1SE孔	正断層



赤字:コア観察箇所

位置図

# コア観察結果(ボーリングD-10.2-1SE孔)



拡大写真範囲

固結した破碎部

破碎部

D-10.2-1SE孔(傾斜角60°)  
コア写真(深度61.0~61.5m)

ボーリング  
孔口側  
(上盤)

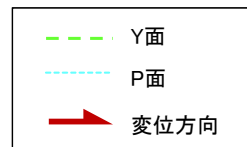
ボーリング  
孔底側  
(下盤)



ボーリング孔壁下側

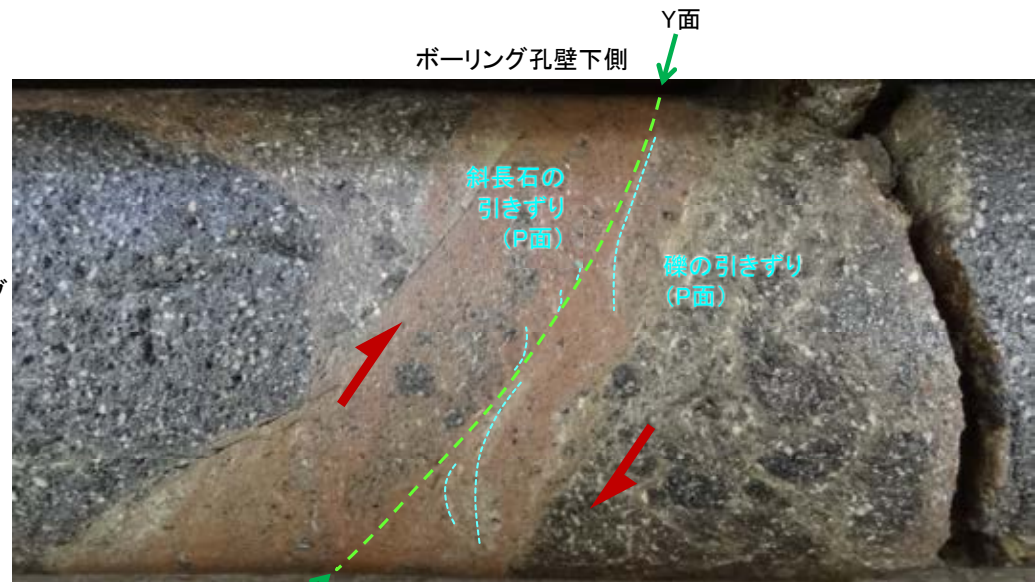
ボーリング孔壁上側

1cm



ボーリング  
孔口側  
(上盤)

ボーリング  
孔底側  
(下盤)



ボーリング孔壁下側

ボーリング孔壁上側

1cm

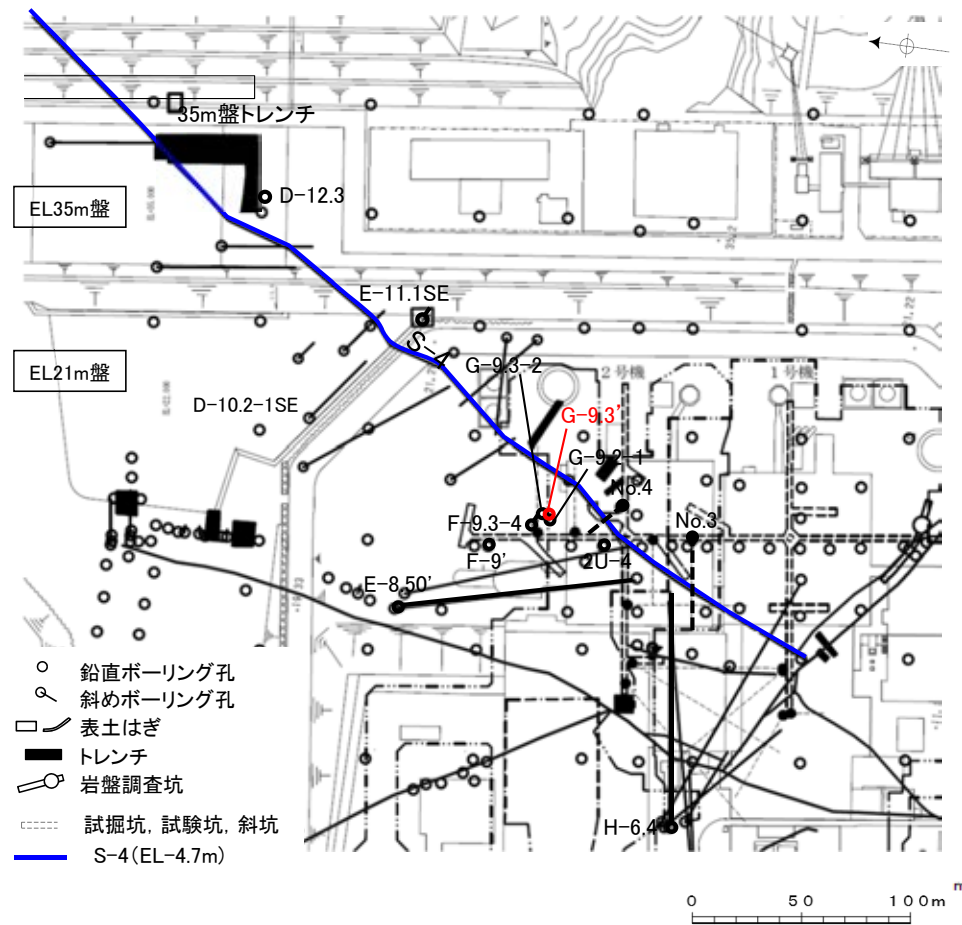
・固結した破碎部中の変形構造から、見かけ上盤側下がりの変位が推定され、正断層センスが認定できる。

拡大写真(下は構造等を加筆)



薄片観察結果(粘土状破砕部)	
薄片番号	変位センス
G-9.3'_130R	逆断層

\* 各薄片試料は、付近の断層の条線観察結果を踏まえたレイクで切断し、作成した。



赤字:コア観察箇所

位置図

# 薄片観察結果 (G-9.3' \_130R)

■ 条線観察結果を踏まえ、130° Rのレイクでボーリングコアを切断して作成した薄片を観察した。

	顕微鏡観察 (右に構造等を加筆)		顕微鏡観察 拡大 (右に構造等を加筆)			
G-9.3' 孔 (深度62.19m)	(単ニコル)			(単ニコル)		
	(直交ニコル)			(直交ニコル)		

凡例  
— Y面  
— R1面  
— 変位方向

・粘土状破砕部中の変形構造から、見かけ上盤側上がりの変位が推定され、逆断層センスが認定できる。



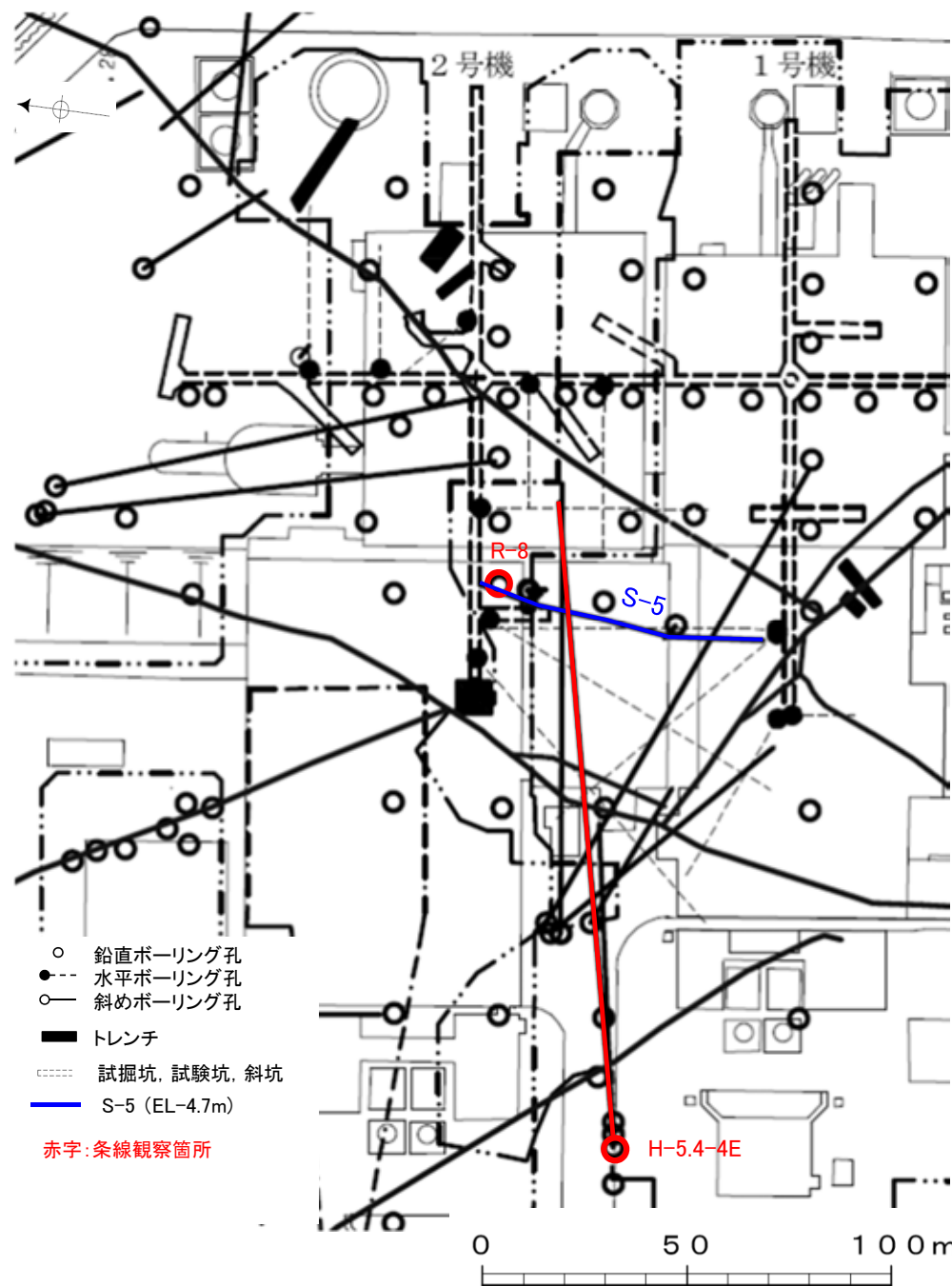
---

(5) S-5の運動方向調査結果

# S-5の条線観察結果

試料名		走向/傾斜 (走向は真北)	条線のレイク※1	変位センス
ボーリングR-8孔 [深度25.50m]	上盤側	N13° E/70° SE	25° R	(不明)
			45° R	左横ずれ正断層
ボーリングH-5.4-4E孔 [深度133.87m]	上盤側	N19° E/83° SE	97° R	(不明)

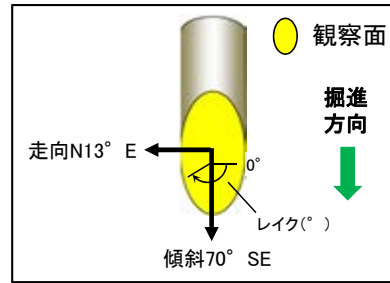
※1 上盤側で確認したレイクは下盤側に換算して示す。



- 鉛直ボーリング孔
- 水平ボーリング孔
- 斜めボーリング孔
- トレンチ
- ⋯ 試掘坑, 試験坑, 斜坑
- S-5 (EL-4.7m)
- 赤字: 条線観察箇所

位置図

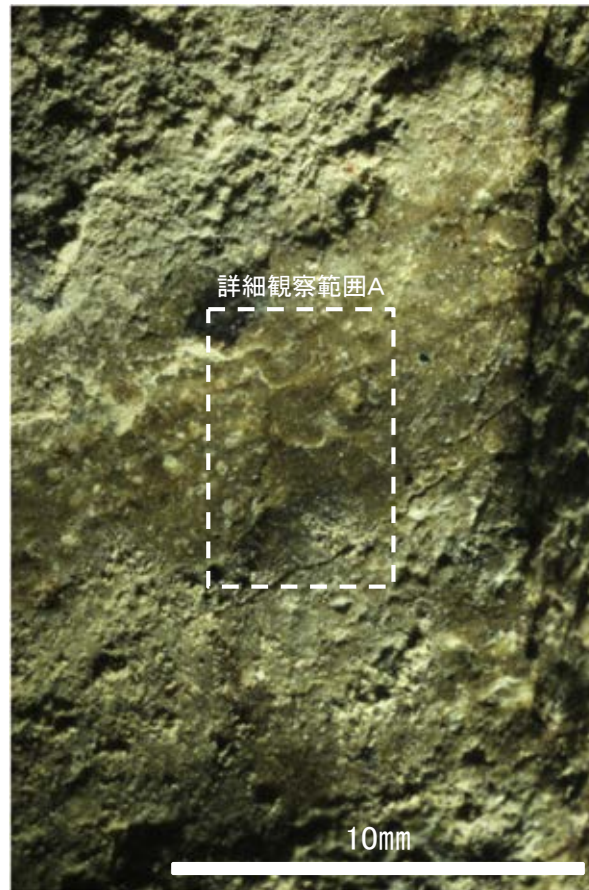




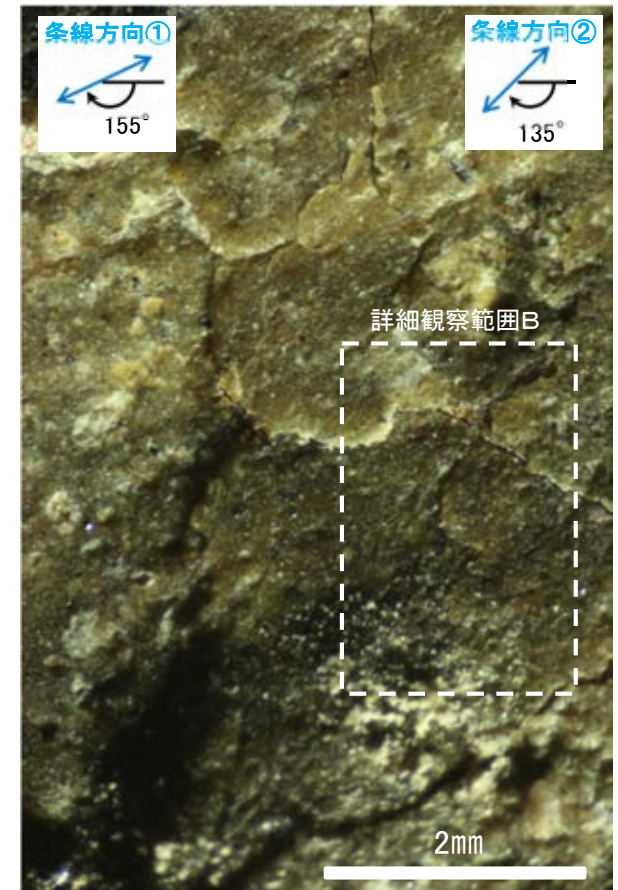
概念図  
※走向は真北で示す。



観察面写真

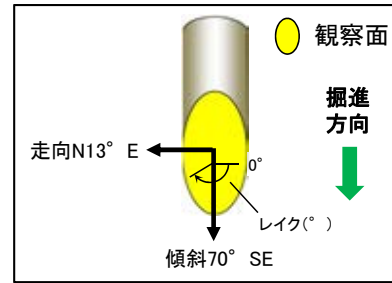


観察面拡大写真

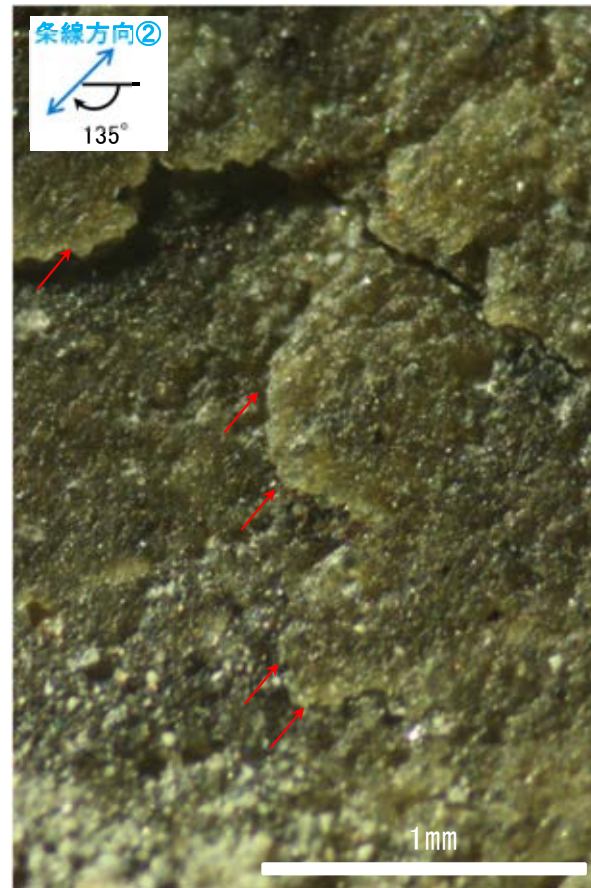
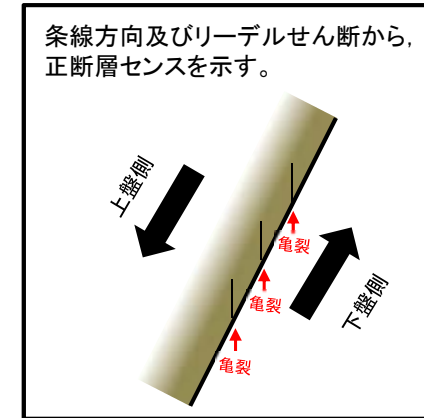


詳細観察写真A

- ・条線①のレイクは25° R (下盤側換算), 変位センスは不明
- ・条線②のレイクは45° R (下盤側換算), 変位センスは左横ずれ正断層センス

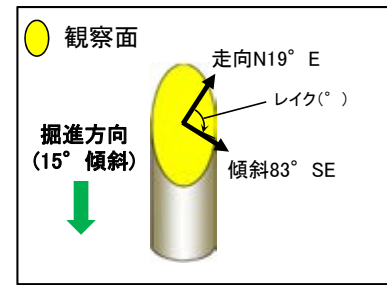


概念図  
※走向は真北で示す。



詳細観察写真B

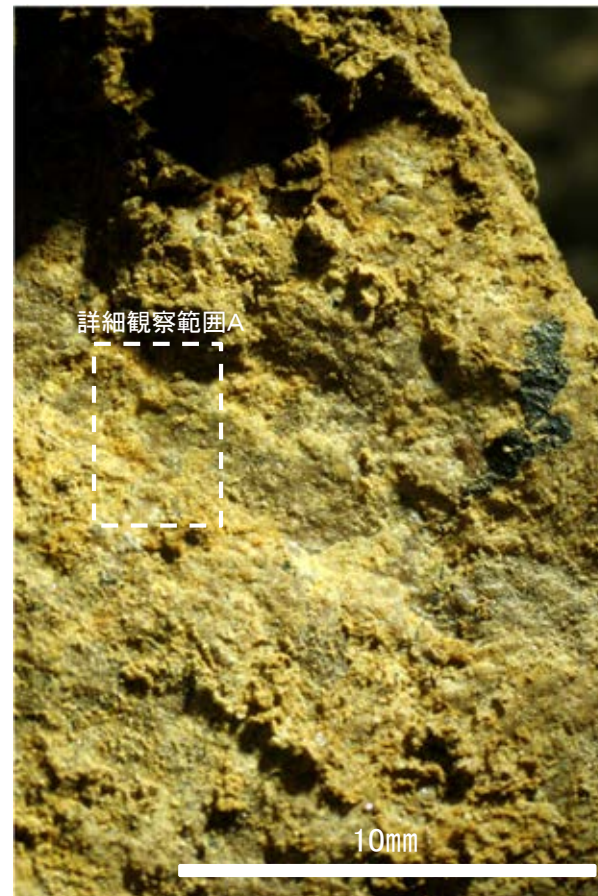




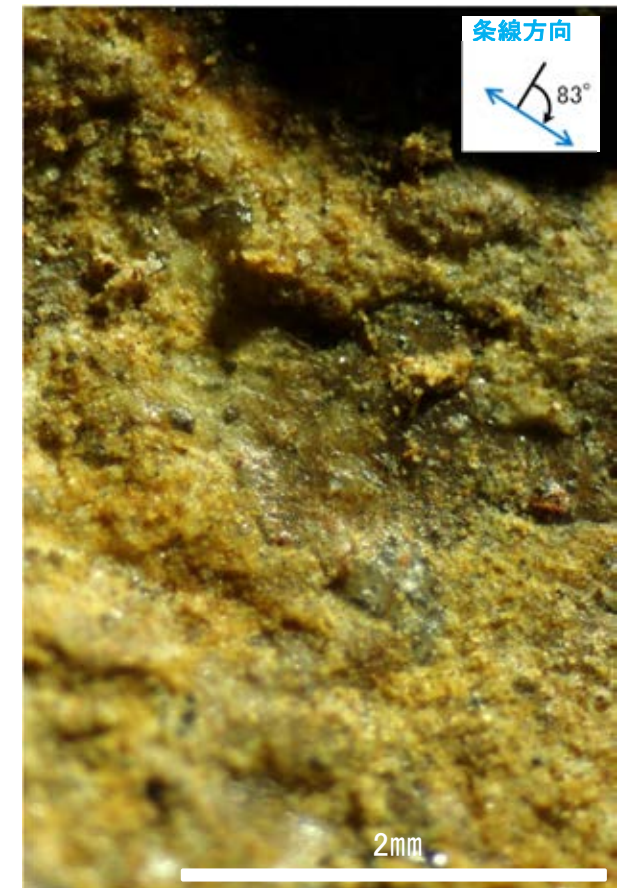
概念図  
※走向は真北で示す。



観察面写真



観察面拡大写真



詳細観察写真A

・条線のレイクは97° R (下盤側換算), 変位センスは不明

---

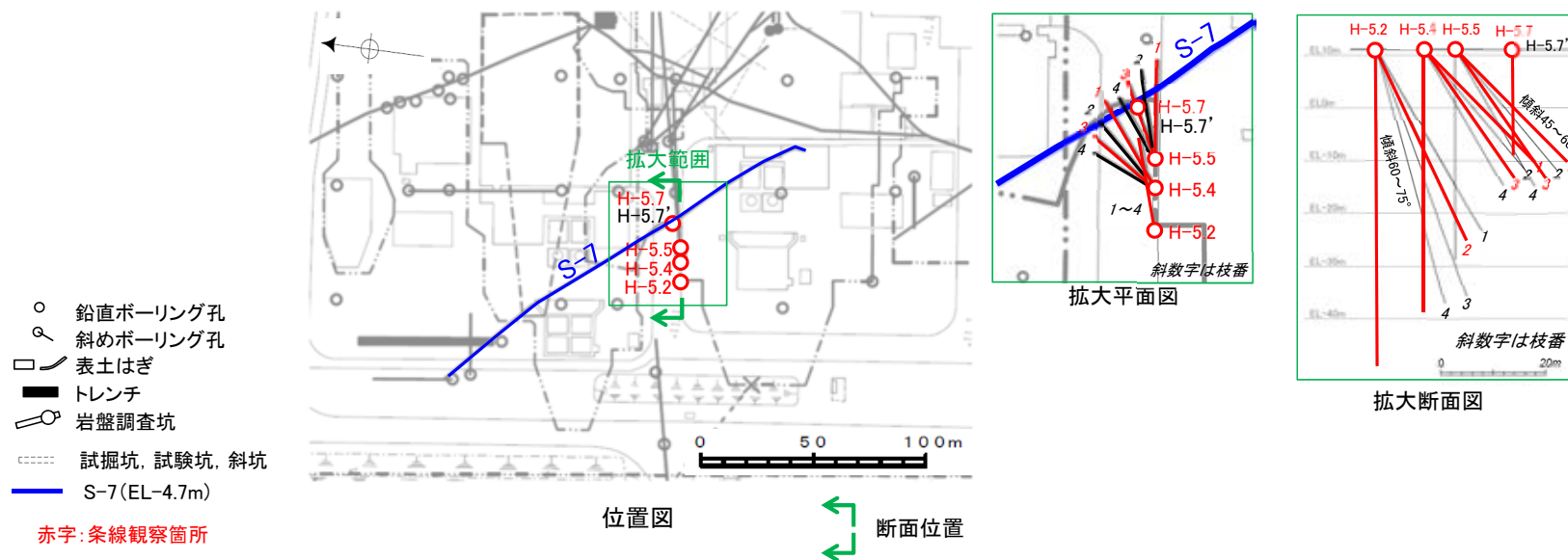
(6) S-7の運動方向調査結果

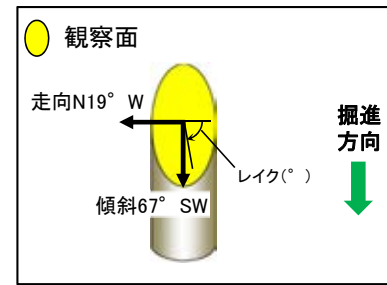


# S-7の条線観察結果

試料名		走向/傾斜 (走向は真北)	条線のレイク※1	変位センス
ボーリングH-5.2孔 [深度55.15m]	下盤側	N19° W/67° SW	80° R	(不明)
ボーリングH-5.2-2孔 [深度34.50m]	上盤側	N43° W/58° SW	18° R	(不明)
ボーリングH-5.4孔 [深度40.20m]	上盤側	N35° W/55° SW	35° R	(不明)
ボーリング H-5.4-1孔 [深度22.70m]	下盤側	N57° W/61° SW	95° R	(不明)
ボーリング H-5.4-3孔 [深度24.15m]	上盤側	N23° W/56° SW	75° R	(不明)
ボーリングH-5.5-1孔 [深度20.90m]	下盤側	N51° W/62° SW	78° R	右横ずれ逆断層
			53° R	(不明)
ボーリングH-5.5-3孔 [深度19.85m]	下盤側	N22° W/71° SW	69° R	右横ずれ逆断層
			94° R	(不明)
ボーリングH-5.7孔 [深度13.20m]	上盤側	N56° W/65° SW	20° R	(不明)
			160° R	(不明)
			45° R	右横ずれ逆断層

※1 上盤側で確認したレイクは下盤側に換算して示す。



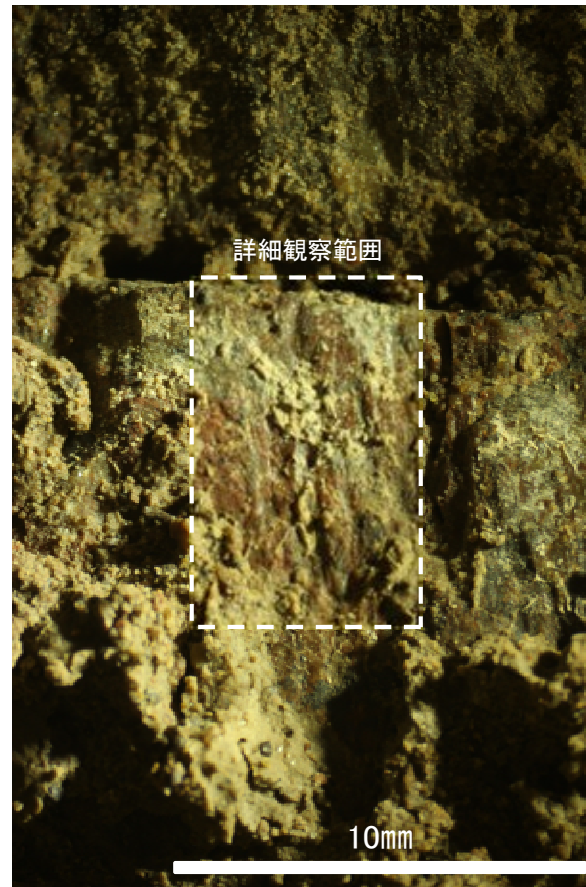


概念図

※走向は真北で示す。



観察面写真



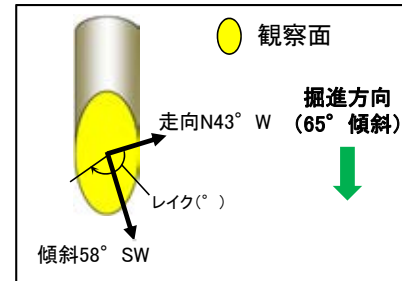
観察面拡大写真



詳細観察写真

・条線のレイクは80° R, 変位センスは不明

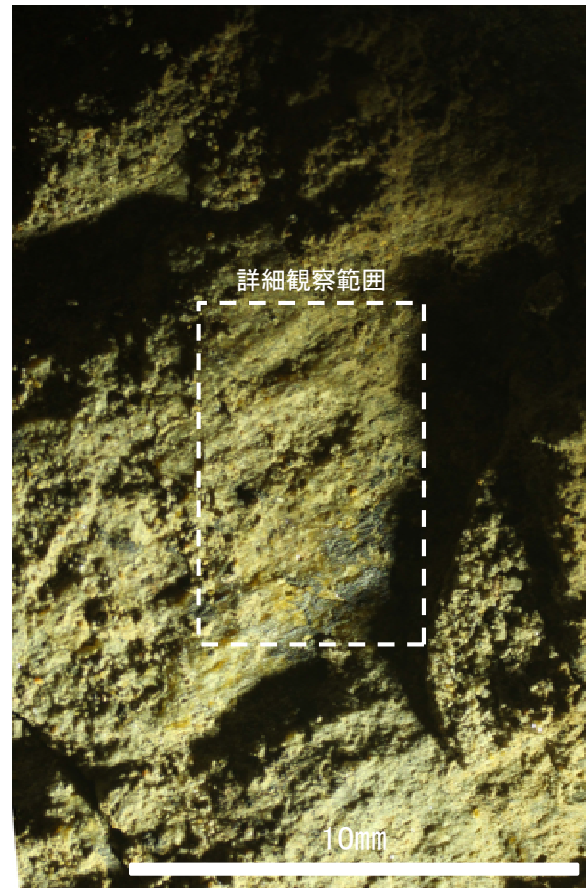




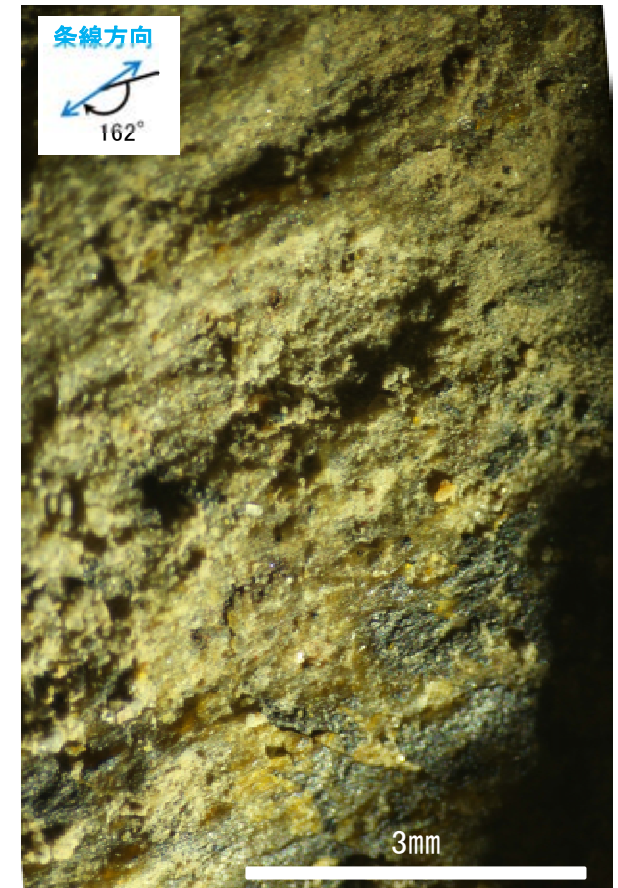
概念図  
※走向は真北で示す。



観察面写真



観察面拡大写真



詳細観察写真

・条線のレイクは18° R(下盤側換算), 変位センスは不明